

CITIZEN OPOS DRIVER 1.8
アプリケーション開発ガイド

'08/10/17 Rev1.02

シチズン･システムズ株式会社
東京都西東京市田無町六丁目１番１２号
ＴＥＬ．042-468-4993
http://www.citizen-systems.co.jp/

更新履歴

年月日	レビジョン	履歴
07/08/05	Rev1.00	新規
08/08/20	Rev1.01	・各デバイスのプロパティ対応表修正 (RecBitmapRotationList, CapJrnCartridgeSensor, CapSlpCartridgeSensor, RecBitmapRotationList, ServiceObjectDescription, DeviceDescription) ・「PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティ」の対応バーコードを一部削除 (43 頁)
08/10/17	Rev1.02	・CT-S281 機種追加 ・各デバイスのプロパティ対応表修正 (CapJrnUnderline, CapJrnCartridgeSensor, CapSlpCartridgeSensor, CapSlpBothSidesPrint, CD-S500 CapRec2Color, ServiceObjectDescription, DeviceDescription) ・「RotatePrint メソッド」を修正 ・「PrintBitmap メソッド」を追加 ・「RecLineChars/ RecLineCharsList プロパティ」の CT-S2000 系の未使用サイズを表より削除 ・各デバイスのプロパティ対応表修正(CapStatusMultiDrawerDetect) ・「CapStatusMultiDrawerDetect プロパティ」を追加

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、事前の予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 上記に同意いただけない場合は、本ドライバーをご使用いただけません。

商標

Microsoft、Windows 2000、Windows XP、Visual Basic、Visual C++ は、米国Microsoft Corporation（あるいは米国マイクロソフト・コーポレーション）の米国およびその他の国における登録商標です。（Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです）

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

CITIZEN は、シチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

1. はじめに 6
1.2. CITIZEN OPOS ドライバ 6
1.3. 動作環境 6
1.4. アプリケーション開発対象者 7
1.5. OPOS コントロール 7
1.6. CITIZEN OPOS ドライバレジストリ構造 8
レジストリ操作 9
1.7. CITIZEN OPOS ドライバ注意事項 10
2. CITIZEN OPOS プリンタサービスオブジェクト 11
2.2. POS プリンタサービスオブジェクト メソッド対応表 11
CBM-1000TypeII 系 11
CT-S281 系 12
CT-S300/ CT-S310 系 13
CT-S2000 系 14
CT-S4000 系 15
CD-S500 系 16
2.3. POS プリンタサービスオブジェクト プロパティ対応表 17
CBM-1000TypeII 系 17
CT-S281 系 21
CT-S300/ CT-S310 系 25
CT-S2000 系 29
CT-S4000 系 33
CD-S500 系 37
2.4. POS ﾌﾟﾘﾝﾀｻｰﾋﾞｽｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ OPOS ｴｽｹｰﾌﾟｼｰｹﾝｽ対応表 41
CBM-1000TypeII 系 41
CT-S281 系 42
CT-S3000/ CT-S310 系 43
CT-S2000 系 44
CT-S4000 系 45
CD-S500 系 46
2.5. POS プリンタサービスオブジェクト イベント対応表 47
CBM-1000TypeII 系 47
CT-S281 系 47
CT-S300/ CT-S310 系 47
CT-S2000 系 47
CT-S4000 系 48
CD-S500 系 48
2.6. POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項 49
ClaimDevice メソッド 49
PrintBarCode メソッド/ RotateSpecial プロパティ 49
RotatePrint メソッド 49
SetBitmap メソッド/ ESC|#B エスケープシーケンス 50
PrintBitmap メソッド 51
AsyncMode プロパティ 52
ErrorLevel プロパティ 52
BinaryConversion プロパティ 52
OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベント 54
CapRecEmptySensor/ RecEmpty プロパティ 54
RecLineChars/ RecLineCharsList プロパティ 55
RecSidewaysMaxChars プロパティ 57
RecSidewaysMaxLines プロパティ 57
ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティ 57
3. キャッシュドロワサービスオブジェクト 58

3.2. キャッシュドロワサービスオブジェクトメソッド対応表 ... 58
CBM-1000TypeII 系 ... *58*
CT-S300/ CT-S310 系 ... *58*
CT-S2000 系 ... *59*
CT-S4000 系 ... *59*
CD-S500 系 ... *59*
3.3. キャッシュドロワサービスオブジェクト プロパティ対応表 ... 60
CBM-1000TypeII 系 ... *60*
CT-S300/ CT-S310 系 ... *61*
CT-S2000 系 ... *62*
CT-S4000 系 ... *63*
CD-S500 系 ... *64*
3.4. キャッシュドロワサービスオブジェクト イベント対応表 ... 65
CBM-1000TypeII 系 ... *65*
CT-S300/ CT-S310 系 ... *65*
CT-S2000 系 ... *65*
CT-S4000 系 ... *65*
CD-S500 系 ... *66*
3.5. キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項 ... 67
CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティ ... *67*
CapStatusMultiDrawerDetect プロパティ ... *67*

1.はじめに

本ドライバは OPOS1.8 に準拠しています。本書はデバイス (POS プリンタ) に依存する仕様および注意点を中心に解説するものです。アプリケーション開発を行う際は、先に「OpenPOS for OLE Application Programmer's Guide 日本版仕様書 第 1.8 版」をご参照ください。
参考リンク('07/07/17 現在)
https://www.microsoft.com/japan/business/industry/retail/opos/download.mspx

1.1.CITIZEN OPOS ドライバ

本ドライバは、CITIZEN POS プリンタおよびそれに接続されたキャッシュドロワを Microsoft Windows オペレーティングシステムに基づく POS システムにて容易に統合できるオープンデバイスドライバアーキテクチャを提供します。本ドライバは以下を目的として開発されました。

- Win32 ベースの POS プリンタおよびそれに接続されたキャッシュドロワのアクセス用アーキクチャ定義
- POS ソリューションをサポートする CITIZEN POS プリンタおよびそれに接続されたキャッシュドロワのインターフェース定義

1.2.動作環境

対象オペレーティングシステム

本ドライバは以下の Windows オペレーティングシステムに対応しています。

- Windows 2000
- Windows XP

対象モデル

本ドライバの対象モデルおよびそのモデルに対応するドライバは以下の通りです。
各モデルの機能詳細についてはプリンタの取扱説明書をご参照ください。

対象モデル	機能	対応ドライバ (プリンタ)	対応ドライバ (ドロワ)
CBM-1000TypeII	標準	CBM1000TYPEII_*	CBM1000TYPEII_*.CD*
CBM-1000TypeII- L	ブラックマーク紙・ラベル紙対応		
CT-S281	標準	CT-S281_*	ハードウェア未対応
CT-S300	標準 (表面ブラックマーク紙対応)	CT-S300_*	CT-S300_*.CD*
CT-S300-M1/M2	裏面ブラックマーク紙対応		
CT-S310	標準 (表面ブラックマーク紙対応)	CT-S310_*	CT-S310_*.CD*
CT-S310-M1/M2	裏面ブラックマーク紙対応		
CT-S2000	標準	CT-S2000_*	CT-S2000_*.CD*
CT-S2000-M	ブラックマーク紙対応		
CT-S2000-L	ラベル紙対応		
CT-S4000	標準 (表面ブラックマーク紙対応)	CT-S4000_*	CT-S4000_*.CD*
CT-S4000-M	裏面ブラックマーク紙対応		
CT-S4000-L	ラベル紙対応		
CD-S500	標準タイプ (カット機能未搭載)	CD-S500_*	CD-S500_*.CD*
CD-S501	カット機能搭載		
CD-S503	リワインダ機能搭載 (カット機能搭載)		

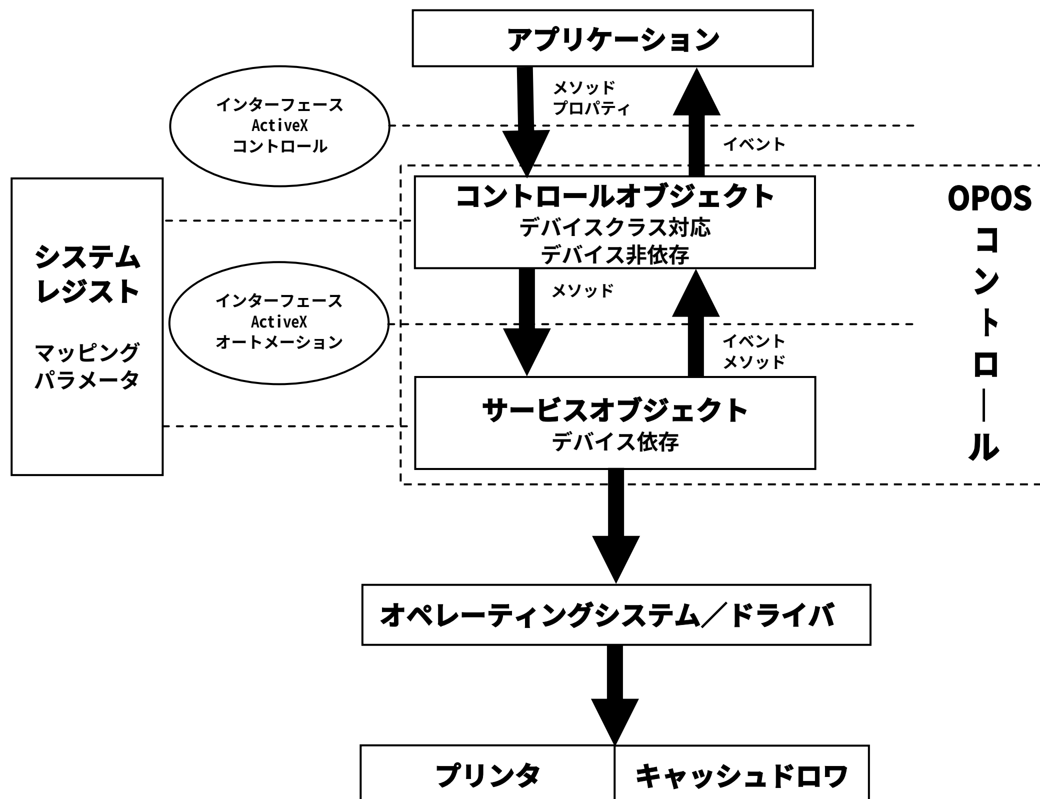
1.3.アプリケーション開発対象者

本ドライバを使用するアプリケーション開発者は、以下の項目に精通していることを条件とします。

- OPOS1.8 の仕様
- CITIZEN POS プリンタの一般的特徴
- ActiveX コントロールおよび OLE オートメーションの用語と構造
- Microsoft Visual Basic および Microsoft Visual C++ など ActiveX コントロールコンテナ開発環境

1.4.OPOS コントロール

OPOS コントロールは、ActiveX コントロール仕様に準拠し、プロパティ・メソッド・イベントをアプリケーションに提供します。デバイスクラス用のコントロールオブジェクト(CO)およびサービスオブジェクト(SO)で構成されます。CO はアプリケーションインターフェース(API)を提供し SO は API を実行します。
OPOS ソフトウェアは、以下の図に示すようなレイヤを使用してインプリメントされます。



デバイスクラス

プロパティ・メソッド・イベントのセットを共有する POS デバイスのひとつのカテゴリです。

コントロールオブジェクト(CO)

デバイスクラスごとにプロパティ・メソッド・イベントのセットをアプリケーションに提供します。CO は標準 ActiveX(OLE32 ビット)コントロールで実行時には見えません。本ドライバは、OPOS 標準 CO を使用することを原則とします。(本ドライバのインストール時に自動で OPOS 標準 CO がインストールされます)

サービスオブジェクト(SO)

コントロールオブジェクトより呼び出され OPOS が規定する機能を各デバイス向けに実行します。オートメーションサーバとしてインプリメントし CO が呼び出すメソッドのセットを提供します。本ドライバの SO は、CITIZEN POS プリンタおよびそれに接続されたキャッシュドロワに依存した処理を実行します。

1.5.CITIZEN OPOS ドライバレジストリ構造

コントロールオブジェクトが正確にサービスオブジェクトと結びつき、対応するデバイスを初期化するためには、OPOS コントロールはシステムレジストリにデータを必要とします。レジストリは階層構造に構成されていて、各レベルを「キー」といいます。各キーは以下のものからなります。

- 追加キー （サブキーとも言います）
- 命名された値 （値には、ストリング、バイナリ、ダブルワードタイプのデータが定義されます）
- ストリングタイプのデータで定義された1つのデフォルト値

OPOS はストリングデータのみを定義します。

以下は CT-S2000 (プリンタおよびキャッシュドロワー) を例にしたレジストリ構造です。

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail]
@=""

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceInfo]

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceInfo\OposCCOs]
"Version"="1.8.001"
"Company"="Research Computer Services, Inc; Dayton OH"
"Directory"="C:\\Program Files\\CITIZEN\\CITIZEN Service Objects\\"
"Author"="Curtiss R. Monroe"
@="OPOS Common Control Objects -- Public Binaries. Source (c) RCS-Dayton."

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS]
@=""

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\CashDrawer]
@=""
"DRW001"="CT-S2000_1.CD1"

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\CashDrawer\CT-S2000_1.CD1]
@="CBM.Thermal.CashDrawer"
"PhysicalDeviceID"="CITIZENCT-S2000"
"Version"="1008009"
"WriteTimeout"="5000"
"Pin3"="001"
"StatusBackInterval"="200"
"Service"="C:\\Program Files\\CITIZEN\\CITIZEN Service Objects\\CBMTSO.dll"
"Port"="COM1:"
"BaudRate"="19200"
"HandShake"="000"
"BitLength"="008"
"Parity"="000"
"ServiceObjectDescription"="Citizen Systems Service Object for CT-S2000_1 Printer Cash Drawer No.1 ver 1.08.09"
"DrawerName"="CTS2000.CITIZEN.CD1"
"DeviceDescription"="Citizen Systems Thermal POSPrinter's Cash Drawer 1"
"OnTime"="005"
"PrinterID"="CT-S2000_1"
"CapStatus"="001"

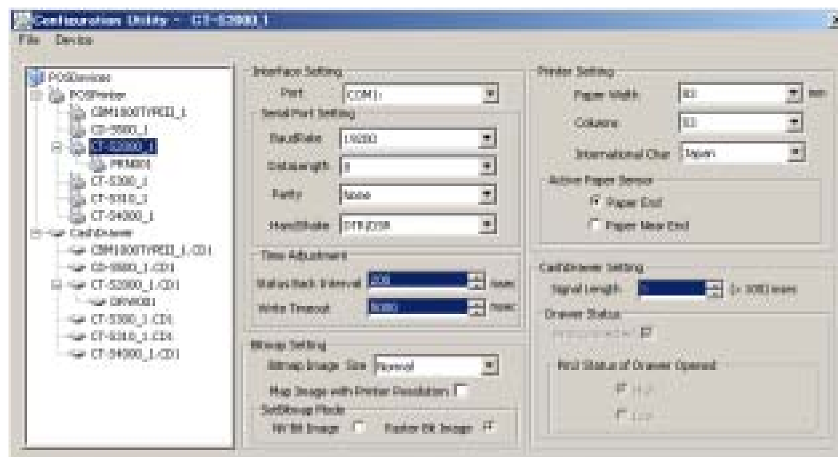
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\POSPrinter]
@=""
"PRN001"="CT-S2000_1"

[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\POSPrinter\CT-S2000_1]
@="CBM.Thermal.POSPrinter"
"PhysicalDeviceID"="CITIZENCT-S2000"
```

```
"Version"="1008009"
"WriteTimeout"="5000"
"Pin3"="001"
"StatusBackInterval"="200"
"Service"="C:\\Program Files\\CITIZEN\\CITIZEN Service Objects\\CBMTSO.dll"
"Port"=" COM1:"
"BaudRate"="19200"
"HandShake"="000"
"BitLength"="008"
"Parity"="000"
"FamilyID"="001"
"MapResolution"="001"
"PrinterName"="CTS2000.CITIZEN.POSPrinter"
"DeviceDescription"="Citizen Systems Thermal POSPrinter."
"ServiceObjectDescription"="Citizen Systems Service Object for Thermal PosPrinters ver 1.08.09."
"PrinterMode"="000"
"BitmapMode"="000"
"PrinterLanguageModel"="008"
"PaperSensor"="000"
"PaperModel"="003"
"Column"="001"
"UseNVRAM"="000"
```

レジストリ操作

レジストリに不正な値を書き込んでしまうと、システムそのものに重大な障害を及ぼす場合がありますので、レジストリの操作には細心の注意が必要です。レジストリを操作する際は、以下のレジストリ設定ツール（Configuration Utility）を使用することを原則とします。尚、本ツールの使用方法については、本ドライバの「セットアップガイド」をご参照ください。



（Configuration Utility）

1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項

- プリンタとの接続が確立中にプリンタの電源を OFF/ ON すると、プリンタまたはキャッシュドロワのステータスを取得できなくなる場合があります。このような場合は、一度 SO をクローズしてから再度 SO をオープンしてください。

- キャッシュドロワ SO は対応するプリンタ SO をオープンせずに単独でオープンすることができますが、その後、対応するプリンタ SO をオープン/クローズすることにより、キャッシュドロワのステータスを取得できなくなります。このような場合は、一度キャッシュドロワ SO をクローズしてから再度キャッシュドロワ SO をオープンしてください。

- ラベル紙を取り扱う際は、MarkFeed メソッド (マーク付用紙のハンドリング) をご使用ください。本メソッドの使用方法については、「OpenPOS for OLE Application Programmer's Guide 日本版仕様書 第 1.8 版」をご参照ください。

- 他社様のOPOSドライバがインストールされている環境での動作保証は致しかねますので、予めご了承ください。

- その他、各章に注意事項が記載されていますのでご参照ください。

2.CITIZEN OPOS プリンタサービスオブジェクト

各プパティ・メソッド・イベントの詳細・使用方法等については、「OpenPOS for OLE Application Programmer's Guide 日本版仕様書 第 1.8 版」をご参照ください。

2.1.POS プリンタサービスオブジェクト メソッド対応表

CBM-1000TypeII 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CBM1000TYPEII_*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice	シリアル I/F 接続時の留意点 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ClaimDevice を参照)	○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth	OPOS_CH_EXTERNAL (自己診断印字)のみ対応	△	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSPrinter では適用外	×	入力機器未使用のため適用外
ClearOutput	送信中のデータは止められません	○	
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintNormal		○	
PrintTwoNormal		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintImmediate		○	
BeginInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
BeginRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
CutPaper		○	パーシャルカット(0-100) フルカット (0-100) 但しハード変更が必要
RotatePrint	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RotatePrint を参照)	△	
PrintBarCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	○	
PrintBitmap		○	ラスタービットイメージ印字
TransactionPrint		○	
ValidateData		○	
SetBitmap	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC¦#B エスケープシーケンスを参照)	○	ラスタービットイメージモード NV ビットイメージモード
SetLogo		○	
ChangePrintSide		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
MarkFeed		○	ブラックマーク紙とラベル紙に対応

CT-S281 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S281_*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice	シリアル I/F 接続時の注意点 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ClaimDevice を参照)	○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth	OPOS_CH_EXTERNAL (自己診断印字)のみ対応	△	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSPrinter では適用外	×	入力機器未使用のため適用外
ClearOutput	送信中のデータは止められません	○	
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintNormal		○	
PrintTwoNormal		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintImmediate		○	
BeginInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
BeginRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
CutPaper		○	パーシャルカット(0-99) フルカット(100)
RotatePrint	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RotatePrint を参照)	△	
PrintBarCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	○	
PrintBitmap		○	ラスタービットイメージ印字
TransactionPrint		○	
ValidateData		○	
SetBitmap	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC¦#B エスケープシーケンスを参照)	○	ラスタービットイメージモード NV ビットイメージモード
SetLogo		○	
ChangePrintSide		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
MarkFeed		×	未対応

CT-S300/ CT-S310 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S300_*/CT-S310_*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice	シリアル I/F 接続時の注意点 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ClaimDevice を参照)	○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth	OPOS_CH_EXTERNAL (自己診断印字)のみ対応	△	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSPrinter では適用外	×	入力機器未使用のため適用外
ClearOutput	送信中のデータは止められません	○	
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintNormal		○	
PrintTwoNormal		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintImmediate		○	
BeginInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
BeginRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
CutPaper		○	パーシャルカット(0-99) フルカット(100)
RotatePrint	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RotatePrint を参照)	△	
PrintBarCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	○	
PrintBitmap		○	ラスタービットイメージ印字
TransactionPrint		○	
ValidateData		○	
SetBitmap	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC¦#B エスケープシーケンスを参照)	○	ラスタービットイメージモード NV ビットイメージモード
SetLogo		○	
ChangePrintSide		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
MarkFeed		○	ブラックマーク紙に対応

CT-S2000 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S200_*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice	シリアル I/F 接続時の注意点 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ClaimDevice を参照)	○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth	OPOS_CH_EXTERNAL (自己診断印字)のみ対応	△	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSPrinter では適用外	×	入力機器未使用のため適用外
ClearOutput	送信中のデータは止められません	○	
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintNormal		○	
PrintTwoNormal		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintImmediate		○	
BeginInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
BeginRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
CutPaper		○	パーシャルカット(0-99) フルカット(100)
RotatePrint	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RotatePrint を参照)	△	
PrintBarCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	○	
PrintBitmap		○	ラスタービットイメージ印字
TransactionPrint		○	
ValidateData		○	
SetBitmap	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC¦#B エスケープシーケンスを参照)	○	ラスタービットイメージモード NV ビットイメージモード
SetLogo		○	
ChangePrintSide		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
MarkFeed		○	ブラックマーク紙とラベル紙に対応

CT-S4000 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S4000_*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice	シリアル I/F 接続時の注意点 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ClaimDevice を参照)	○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth	OPOS_CH_EXTERNAL (自己診断印字)のみ対応	△	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSPrinter では適用外	×	入力機器未使用のため適用外
ClearOutput	送信中のデータは止められません	○	
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintNormal		○	
PrintTwoNormal		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintImmediate		○	
BeginInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
BeginRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
CutPaper		○	パーシャルカット(0-99) フルカット(100)
RotatePrint	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RotatePrint を参照)	△	
PrintBarCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	○	
PrintBitmap		○	ラスタービットイメージ印字
TransactionPrint		○	
ValidateData		○	
SetBitmap	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC¦#B エスケープシーケンスを参照)	○	ラスタービットイメージモード NV ビットイメージモード
SetLogo		○	
ChangePrintSide		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
MarkFeed		○	ブラックマーク紙とラベル紙に対応

CD-S500 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CD-S500_*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice	シリアル I/F 接続時の注意点 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ClaimDevice を参照)	○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth	OPOS_CH_EXTERNAL (自己診断印字)のみ対応	△	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSPrinter では適用外	×	入力機器未使用のため適用外
ClearOutput	送信中のデータは止められません	○	
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintNormal		○	
PrintTwoNormal		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
PrintImmediate		○	
BeginInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndInsertion		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
BeginRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
EndRemoval		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
CutPaper		○	パーシャルカット(0-100) フルカット(100)
RotatePrint	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RotatePrint を参照)	△	
PrintBarCode		×	未対応
PrintBitmap		○	ラスタービットイメージ印字
TransactionPrint		○	
ValidateData		○	
SetBitmap	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC#B エスケープシーケンスを参照)	○	ラスタービットイメージモード NV ビットイメージモード
SetLogo		○	
ChangePrintSide		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
MarkFeed		○	ブラックマーク紙に対応

2.2.POS プリンタサービスオブジェクト プロパティ対応表

CBM-1000TypeII 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CBM1000TYPEII_*)	
AutoDisable	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	未対応
BinaryConversion	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の BinaryConversion を参照)	R/W	○	OPOS_BC_NONE(初期値) OPOS_BC_NIBBLE OPOS_BC_DECIMAL
CapPowerReporting		R	○	OPOS_PR_STANDARD
CapstatisticsReporting		R	×	FALSE
CapUpdateStatistics		R	×	FALSE
CheckHealthText		R	○	External HCheck: Successful
Claimed		R	○	ClaimDevice ﾒｿｯﾄﾞ成功時：TRUE ReleaseDevice ﾒｿｯﾄﾞ成功時：FALSE
DataCount	OPOSPrinter では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE：DataEvent 通知 False:DataEvnet 未通知
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：ｲﾍﾞﾝﾄ通知不可 FALSE: ｲﾍﾞﾝﾄ通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS 以外の時は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の OpenResult プロパティを参照
OutputID	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	R	○	ｲﾝｸﾘﾒﾝﾄ(+1)
PowerNotify		R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState		R	○	OPOS_ONLINE(2001) オンライン且つレディ状態 OPOS_PS_OFFLINE(2003) ﾉｯﾄﾚﾃﾞｨ状態
ResultCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	OPOS_SUCCESS 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResulCode プロパティを参照
ResultCodeExtended	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	
State		R	○	OPO_S_IDLE 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	1.8***
ControlObjectVersion		R	○	1.8***
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for Thermal PosPrinters ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter.
DeviceName		R	○	"CBM1000II"
CapCharacterSet		R	○	PTR_CCS_KANJI
CapConcurrentJrnRec	ハードウェア未対応	R	×	FALSE

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CBM1000TYPEII_*)	
CapConcurrentJrnSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentRecSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapCoverSensor		R	○	TRUE:カバーオープンセンサー有り
CapTransaction		R	○	TRUE:文字の一括処理が可能
CapJrnPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrn2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapJrnColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecPresent		R	○	TRUE：レシートが可能
CapRec2Color		R	○	TRUE：2 色印刷が可能 (2 色印刷が可能な用紙を使用)
CapRecBarCode		R	○	TRUE:バーコード印刷が可能
CapRecBitmap		R	○	TRUE:ビットマップ印刷が可能
CapRecBold		R	○	TRUE:ボールド属性設定可能
CapRecDhigh		R	○	TRUE:縦倍角属性設定可能
CapRecDwide		R	○	TRUE:横倍角設定可能
CapRecDwideDhigh		R	○	TRUE:縦横倍角属性設定可能
CapRecEmptySensor	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の CapRecEmptySensor/RecEmpty プロパティを参照)	R	○	TRUE:用紙無しセンサーはアクティブ FALSE:用紙無しセンサーは非アクティブ
CapRecItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecLeft90		R	○	TRUE:左 90 度回転属性設定可能
CapRecNearEndSensor		R	○	TRUE:用紙ニアエンドセンサ有り
CapRecPapercut		R	○	
CapRecRight90		R	○	TRUE:右 90 度回転属性設定可能
CapRecRotate180		R	○	TRUE:180 度回転属性設定可能
CapRecStamp	未対応	R	×	FALSE
CapRecUnderline		R	○	TRUE:アンダーライン属性設定可能
CapRecCartridgeSensor		R	○	PTR_CART_OK
CapRecColor		R	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
CapRecMarkFeed		R	○	PTR_MF_TO_CUTTER
CapSlpPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpFullslip	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlp2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBitmap	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpLeft90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRight90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRotate180	ハードウェア未対応	R	×	FALSE

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CBM1000TYPEII_*)	
CapSlpUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBothSidesPrint	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapSlpColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
AsyncMode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の AsyncMode プロパティを参照)	R/W	○	TRUE FALSE(初期値)
CartridgeNotify	ハードウェア未対応	R/W	×	PTR_CN_DISABLED
CharacterSet		R/W	○	Code932(初期値)
CharacterSetList		R	○	437:Code437 850:Code850 Multilingual 860:Code860 Portugal 863:Code863 Canada-French 865:Code865 Norway 852:Code852 EasternEurope 866:Code866 Russia 857:Code857 Turkey 932:KANA 998:ASCII 999:Windosw Code 1252:Windows Code
CoverOpen		R	○	TRUE: カバーが開いている FALSE:カバーが閉まっている
ErrorLevel	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ErrorLevel プロパティを参照)	R	○	PTR_EL_NONE PTR_EL_RECOVERABLE PTR_EL_FATAL
ErrorStation		R	○	PTR_S_RECEIPT
ErrorString		R	○	現在のエラーについて記述保持
FontTypefaceList		R	○	Font A,B
FlagWhenIdle		R/W	○	
MapMode		R/W	○	PTR_MM_DOTS(初期値) PTR_MM_TWIPS PTR_MM_ENGLISH PTR_MM_METRIC
RotateSpecial	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	R/W	△	PTR_RP_NORMAL: OPOS_SUCCESS PTR_RP_RIGHT90: OPOS_E_ ILLEGAL PTR_RP_LEFT90: OPOS_E_ILLEGAL PTR_RP_ROTATE180: OPOS SUCCESS
JrnLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	Null
JrnLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
JrnLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
JrnEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
JrnCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0
RecLineChars	設定値によって Font サイズが変化。 設定値は RecLineCharsList プロパティより選択。 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_SUCCESS (正常設定) OPOS_E_ILLEGAL (不正な行文字幅の指定)

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CBM1000TYPEII_*)	
RecLineCharsList	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R	○	58mm 用紙 "30,40" "36,48" 80mm 用紙 "42,56" "48,64"
RecLineHeight	RecLineChars プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineSpacing	RecLineHeight プロパティよりも小さかった場合のみ RecLineHeight プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineWidth		R	○	
RecLetterQuality		R/W	×	未対応
RecEmpty	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecEmpy プロパティを参照)	R	○	TRUE:レシート用紙紙切れ FALSE:レシート用紙有り *CapRecSensor が FALSE ならば常に FALSE
RecNearEnd		R	○	
RecSidewaysMaxLines	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecSidewaysMaxLines プロパティを参照)	R	○	
RecSidewaysMaxChars	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)	R	○	
RecLinesToPaperCut		R	○	
RecBarCodeRotationList		R	○	0(初期値), 180
RecCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
RecCurrentCartridge		R/W	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
RecBitmapRotationList		R	○	0
SlpLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
SlpEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpSidewaysMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpSidewaysMaxChars	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLinesNearEndToEnd	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpBarCodeRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpBitmapRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpPrintSide	ハードウェア未対応	R	×	PTR_PS_UNKNOWN
SlpCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
SlpCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

CT-S281 系

プロパティ名	注意事項	属性		対応状況(CT-S281_*)
AutoDisable	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	未対応
BinaryConversion	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の BinaryConversion を参照)	R/W	○	OPOS_BC_NONE(初期値) OPOS_BC_NIBBLE OPOS_BC_DECIMAL
CapPowerReporting		R	○	USB I/F 接続時 OPOS_PR_STANDARD シリアル I/F 接続時 OPOS_PR_NONE
CapstatisticsReporting		R	×	FALSE
CapUpdateStatistics		R	×	FALSE
CheckHealthText		R	○	External HCheck: Successful
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSPrinter では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE：DataEvent 通知 False:DataEvnet 未通知
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS 以外の時は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の OpenResult プロパティを参照
OutputID	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	R	○	インクリメント(+1)
PowerNotify		R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供) *シリアル I/F 接続時は常に OPOS_PN_DISABLE
PowerState		R	○	オンライン且つレディ状態 OPOS_ONLINE(2001) ノットレディ状態 OPOS_PS_OFFLINE(2003) シリアル I/F 接続時 OPOS_PS_UNKNOWN
ResultCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	OPOS_SUCCESS 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResulCode プロパティを参照
ResultCodeExtended	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	
State		R	○	OPOSIDLE 以外の時は、「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	1.8***
ControlObjectVersion		R	○	1.8***
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for Thermal PosPrinters ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter.

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S281_*)	
DeviceName		R	○	CT-S281: "CT-S281"
CapCharacterSet		R	○	PTR_CCS_KANJI
CapConcurrentJrnRec	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentJrnSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentRecSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapCoverSensor		R	○	TRUE:カバーオープンセンサー有り
CapTransaction		R	○	TRUE:文字の一括処理が可能
CapJrnPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrn2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapJrnColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecPresent		R	○	TRUE：レシートが可能
CapRec2Color		R	○	TRUE：2 色印刷が可能 (2 色印刷が可能な用紙を使用)
CapRecBarCode		R	○	TRUE:バーコード印刷が可能
CapRecBitmap		R	○	TRUE:ビットマップ印刷が可能
CapRecBold		R	○	TRUE:ボールド属性設定可能
CapRecDhigh		R	○	TRUE:縦倍角属性設定可能
CapRecDwide		R	○	TRUE:横倍角設定可能
CapRecDwideDhigh		R	○	TRUE:縦横倍角属性設定可能
CapRecEmptySensor	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の CapRecEmptySensor/RecEmpty プロパティを参照)	R	○	TRUE:用紙無しセンサーはアクティブ FALSE:用紙無しセンサーは非アクティブ
CapRecItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecLeft90		R	○	TRUE:左 90 度回転属性設定可能
CapRecNearEndSensor		R	○	TRUE:用紙ニアエンドセンサ有り
CapRecPapercut		R	○	
CapRecRight90		R	○	TRUE:右 90 度回転属性設定可能
CapRecRotate180		R	○	TRUE:180 度回転属性設定可能
CapRecStamp	未対応	R	×	FALSE
CapRecUnderline		R	○	TRUE:アンダーライン属性設定可能
CapRecCartridgeSensor		R	○	PTR_CART_OK
CapRecColor		R	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
CapRecMarkFeed		R	○	PTR_MF_TO_CUTTER
CapSlpPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpFullslip	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlp2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBitmap	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpLeft90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S281_*)	
CapSlpNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRight90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRotate180	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBothSidesPrint	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapSlpColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
AsyncMode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の AsyncMode プロパティを参照)	R/W	○	TRUE FALSE(初期値)
CartridgeNotify	ハードウェア未対応	R/W	×	PTR_CN_DISABLED
CharacterSet		R/W	○	Code932(初期値)
CharacterSetList	998 999 932 437 850 852 857 858 860 863 864 865 866 1252 874	R	○	437:Code437 850:Code850 Multilingual 860:Code860 Portugal 863:Code863 Canada-French 865:Code865 Norway 852:Code852 EasternEurope 858:Code858 864:Code864 Arabic 874:Code874 Tai Code 18 866:Code866 Russia 857:Code857 Turkey 932:KANA 998:ASCII 999:Windosw Code 1252:Windows Code
CoverOpen		R	○	TRUE: カバーが開いている FALSE:カバーが閉まっている
ErrorLevel	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ErrorLevel プロパティを参照)	R	○	PTR_EL_NONE PTR_EL_RECOVERABLE PTR_EL_FATAL
ErrorStation		R	○	PTR_S_RECEIPT
ErrorString		R	○	現在のエラーについて記述保持
FontTypefaceList		R	○	Font A,B,C
FlagWhenIdle		R/W	○	
MapMode		R/W	○	PTR_MM_DOTS(初期値) PTR_MM_TWIPS PTR_MM_ENGLISH PTR_MM_METRIC
RotateSpecial	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	R/W	△	PTR_RP_NORMAL: OPOS_SUCCESS PTR_RP_RIGHT90: OPOS_E_ ILLEGAL PTR_RP_LEFT90: OPOS_E_ILLEGAL PTR_RP_ROTATE180: OPOS SUCCESS
JrnLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	Null
JrnLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
JrnLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
JrnEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
JrnCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

プロパティ名	注意事項	属性		対応状況(CT-S281_*)
RecLineChars	設定値によって Font サイズが変化。 設定値は RecLineCharsList プロパティより選択。 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_SUCCESS (正常設定) OPOS_E_ILLEGAL (不正な行文字幅の指定)
RecLineCharsList	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R	○	58mm 用紙 "30,40,45" "32,42,48"
RecLineHeight	RecLineChars プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineSpacing	RecLineHeight プロパティよりも小さかった場合のみ RecLineHeight プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineWidth		R	○	
RecLetterQuality		R/W	×	未対応
RecEmpty	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecEmpy プロパティを参照)	R	○	TRUE:レシート用紙紙切れ FALSE:レシート用紙有り *CapRecSensor が FALSE ならば常に FALSE
RecNearEnd		R	○	
RecSidewaysMaxLines	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxLines プロパティを参照)	R	○	
RecSidewaysMaxChars	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)	R	○	
RecLinesToPaperCut		R	○	
RecBarCodeRotationList		R	○	0(初期値), 180
RecCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	TR_CART_UNKNOWN
RecCurrentCartridge		R/W	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
RecBitmapRotationList		R	○	0
SlpLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
SlpEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpSidewaysMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpSidewaysMaxChars	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLinesNearEndToEnd	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpBarCodeRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpBitmapRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpPrintSide	ハードウェア未対応	R	×	PTR_PS_UNKNOWN
SlpCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
SlpCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

CT-S300/ CT-S310 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S300_*/ CT-S 310_*)	
AutoDisable	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	未対応
BinaryConversion	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の BinaryConversion を参照)	R/W	○	OPOS_BC_NONE(初期値) OPOS_BC_NIBBLE OPOS_BC_DECIMAL
CapPowerReporting		R	○	パラレル･USB I/F 接続時 OPOS_PR_STANDARD シリアル I/F 接続時 OPOS_PR_NONE
CapstatisticsReporting		R	×	FALSE
CapUpdateStatistics		R	×	FALSE
CheckHealthText		R	○	External HCheck: Successful
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSPrinter では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE：DataEvent 通知 False:DataEvnet 未通知
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS 以外の時は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の OpenResult プロパティを参照
OutputID	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	R	○	インクリメント(+1)
PowerNotify		R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供) *シリアル I/F 接続時は常に OPOS_PN_DISABLE
PowerState		R	○	オンライン且つレディ状態 OPOS_ONLINE(2001) ノットレディ状態 OPOS_PS_OFFLINE(2003) シリアル I/F 接続時 OPOS_PS_UNKNOWN
ResultCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	OPOS_SUCCESS 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResulCode プロパティを参照
ResultCodeExtended	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	
State		R	○	OPOSIDLE 以外の時は、「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	1.8***
ControlObjectVersion		R	○	1.8***
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for Thermal PosPrinters ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter.

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S300_*/ CT-S 310_*)	
DeviceName		R	○	CT-S300: "CT-S300" CT-S310; "CT-S310"
CapCharacterSet		R	○	PTR_CCS_KANJI
CapConcurrentJrnRec	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentJrnSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentRecSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapCoverSensor		R	○	TRUE:カバーオープンセンサー有り
CapTransaction		R	○	TRUE:文字の一括処理が可能
CapJrnPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrn2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapJrnColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecPresent		R	○	TRUE：レシートが可能
CapRec2Color		R	○	TRUE：2 色印刷が可能 (2 色印刷が可能な用紙を使用)
CapRecBarCode		R	○	TRUE:バーコード印刷が可能
CapRecBitmap		R	○	TRUE:ビットマップ印刷が可能
CapRecBold		R	○	TRUE:ボールド属性設定可能
CapRecDhigh		R	○	TRUE:縦倍角属性設定可能
CapRecDwide		R	○	TRUE:横倍角設定可能
CapRecDwideDhigh		R	○	TRUE:縦横倍角属性設定可能
CapRecEmptySensor	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の CapRecEmptySensor/RecEmpty プロパティを参照)	R	○	TRUE:用紙無しセンサーはアクティブ FALSE:用紙無しセンサーは非アクティブ
CapRecItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecLeft90		R	○	TRUE:左 90 度回転属性設定可能
CapRecNearEndSensor		R	○	TRUE:用紙ニアエンドセンサ有り
CapRecPapercut		R	○	
CapRecRight90		R	○	TRUE:右 90 度回転属性設定可能
CapRecRotate180		R	○	TRUE:180 度回転属性設定可能
CapRecStamp	未対応	R	×	FALSE
CapRecUnderline		R	○	TRUE:アンダーライン属性設定可能
CapRecCartridgeSensor		R	○	PTR_CART_OK
CapRecColor		R	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
CapRecMarkFeed		R	○	PTR_MF_TO_CUTTER
CapSlpPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpFullslip	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlp2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBitmap	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S300_*/ CT-S 310_*)	
CapSlpLeft90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRight90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRotate180	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBothSidesPrint	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapSlpColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
AsyncMode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の AsyncMode プロパティを参照)	R/W	○	TRUE FALSE(初期値)
CartridgeNotify	ハードウェア未対応	R/W	×	PTR_CN_DISABLED
CharacterSet		R/W	○	Code932(初期値)
CharacterSetList	998 999 932 437 850 852 857 858 860 863 864 865 866 1252 874	R	○	437:Code437 850:Code850 Multilingual 860:Code860 Portugal 863:Code863 Canada-French 865:Code865 Norway 852:Code852 EasternEurope 858:Code858 864:Code864 Arabic 874:Code874 Tai Code 18 866:Code866 Russia 857:Code857 Turkey 932:KANA 998:ASCII 999:Windosw Code 1252:Windows Code
CoverOpen		R	○	TRUE: カバーが開いている FALSE:カバーが閉まっている
ErrorLevel	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ErrorLevel プロパティを参照)	R	○	PTR_EL_NONE PTR_EL_RECOVERABLE PTR_EL_FATAL
ErrorStation		R	○	PTR_S_RECEIPT
ErrorString		R	○	現在のエラーについて記述保持
FontTypefaceList		R	○	Font A,B,C
FlagWhenIdle		R/W	○	
MapMode		R/W	○	PTR_MM_DOTS(初期値) PTR_MM_TWIPS PTR_MM_ENGLISH PTR_MM_METRIC
RotateSpecial	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	R/W	△	PTR_RP_NORMAL: OPOS_SUCCESS PTR_RP_RIGHT90: OPOS_E_ ILLEGAL PTR_RP_LEFT90: OPOS_E_ILLEGAL PTR_RP_ROTATE180: OPOS SUCCESS
JrnLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	Null
JrnLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
JrnLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
JrnEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
JrnCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

プロパティ名	注意事項	属性		対応状況(CT-S300_*/ CT-S 310_*)
RecLineChars	設定値によって Font サイズが変化。 設定値は RecLineCharsList プロパティより選択。 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_SUCCESS (正常設定) OPOS_E_ILLEGAL (不正な行文字幅の指定)
RecLineCharsList	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R	○	58mm 用紙 "30,40,45" "32,42,48" 80mm 用紙 "42,56,63" "48,64/72"
RecLineHeight	RecLineChars プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineSpacing	RecLineHeight プロパティよりも小さかった場合のみ RecLineHeight プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineWidth		R	○	
RecLetterQuality		R/W	×	未対応
RecEmpty	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecEmpy プロパティを参照)	R	○	TRUE:レシート用紙紙切れ FALSE:レシート用紙有り *CapRecSensor が FALSE ならば常に FALSE
RecNearEnd		R	○	
RecSidewaysMaxLines	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxLines プロパティを参照)	R	○	
RecSidewaysMaxChars	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)	R	○	
RecLinesToPaperCut		R	○	
RecBarCodeRotationList		R	○	0(初期値), 180
RecCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	TR_CART_UNKNOWN
RecCurrentCartridge		R/W	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
RecBitmapRotationList		R	○	0
SlpLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
SlpEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpSidewaysMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpSidewaysMaxChars	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLinesNearEndToEnd	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpBarCodeRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpBitmapRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpPrintSide	ハードウェア未対応	R	×	PTR_PS_UNKNOWN
SlpCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
SlpCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

CT-S2000 系

プロパティ名	注意事項	属性		対応状況(CT-S2000_*)
AutoDisable	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	未対応
BinaryConversion	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の BinaryConversion を参照)	R/W	○	OPOS_BC_NONE(初期値) OPOS_BC_NIBBLE OPOS_BC_DECIMAL
CapPowerReporting		R	○	OPOS_PR_STANDARD
CapstatisticsReporting		R	×	FALSE
CapUpdateStatistics		R	×	FALSE
CheckHealthText		R	○	External HCheck: Successful
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSPrinter では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE：DataEvent 通知 False:DataEvnet 未通知
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS 以外の時は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の OpenResult プロパティを参照
OutputID	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	R	○	インクリメント(+1)
PowerNotify		R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState		R	○	OPOS_ONLINE(2001) オンライン且つレディ状態 OPOS_PS_OFFLINE(2003) ノットレディ状態
ResultCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	OPOS_SUCCESS 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResulCode プロパティを参照
ResultCodeExtended	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	
State		R	○	OPOSIDLE 以外の時は、「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	1.8***
ControlObjectVersion		R	○	1.8***
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for Thermal PosPrinters ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter.
DeviceName		R	○	"CT-S2000"
CapCharacterSet		R	○	PTR_CCS_KANJI
CapConcurrentJrnRec	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentJrnSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentRecSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapCoverSensor	ハードウェア未対応	R	○	TRUE:カバーオープンセンサー有り

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S2000_*)	
CapTransaction	ハードウェア未対応	R	○	TRUE:文字の一括処理が可能
CapJrnPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrn2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapJrnColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecPresent		R	○	TRUE：レシートが可能
CapRec2Color		R	○	TRUE：2 色印刷が可能 (2 色印刷が可能な用紙を使用)
CapRecBarCode		R	○	TRUE:バーコード印刷が可能
CapRecBitmap		R	○	TRUE:ビットマップ印刷が可能
CapRecBold		R	○	TRUE:ボールド属性設定可能
CapRecDhigh		R	○	TRUE:縦倍角属性設定可能
CapRecDwide		R	○	TRUE:横倍角設定可能
CapRecDwideDhigh		R	○	TRUE:縦横倍角属性設定可能
CapRecEmptySensor	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項のCapRecEmptySensor/RecEmpty プロパティを参照)	R	○	TRUE:用紙無しセンサーはアクティブ FALSE:用紙無しセンサーは非アクティブ
CapRecItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecLeft90		R	○	TRUE:左 90 度回転属性設定可能
CapRecNearEndSensor		R	○	TRUE:用紙ニアエンドセンサ有り
CapRecPapercut		R	○	
CapRecRight90		R	○	TRUE:右 90 度回転属性設定可能
CapRecRotate180		R	○	TRUE:180 度回転属性設定可能
CapRecStamp	未対応	R	×	FALSE
CapRecUnderline		R	○	TRUE:アンダーライン属性設定可能
CapRecCartridgeSensor		R	○	PTR_CART_OK
CapRecColor		R	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
CapRecMarkFeed		R	○	PTR_MF_TO_CUTTER
CapSlpPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpFullslip	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlp2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBitmap	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpLeft90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRight90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRotate180	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBothSidesPrint	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S2000_*)	
CapSlpColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
AsyncMode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の AsyncMode プロパティを参照)	R/W	○	TRUE FALSE(初期値)
CartridgeNotify	ハードウェア未対応	R/W	×	PTR_CN_DISABLED
CharacterSet		R/W	○	Code932(初期値)
CharacterSetList		R	○	437:Code437 850:Code850 Multilingual 860:Code860 Portugal 863:Code863 Canada-French 865:Code865 Norway 852:Code852 EasternEurope 858:Code858 864:Code864 Arabic 874:Code874 Tai Code 18 866:Code866 Russia 857:Code857 Turkey 932:KANA 998:ASCII 999:Windosw Code 1252:Windows Code
CoverOpen		R	○	TRUE: カバーが開いている FALSE:カバーが閉まっている
ErrorLevel	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の ErrorLevel プロパティを参照)	R	○	PTR_EL_NONE PTR_EL_RECOVERABLE PTR_EL_FATAL
ErrorStation		R	○	PTR_S_RECEIPT
ErrorString		R	○	現在のエラーについて記述保持
FontTypefaceList		R	○	Font A,B,C
FlagWhenIdle		R/W	○	
MapMode		R/W	○	PTR_MM_DOTS(初期値) PTR_MM_TWIPS PTR_MM_ENGLISH PTR_MM_METRIC
RotateSpecial	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	R/W	△	PTR_RP_NORMAL: OPOS_SUCCESS PTR_RP_RIGHT90: OPOS_E_ ILLEGAL PTR_RP_LEFT90: OPOS_E_ILLEGAL PTR_RP_ROTATE180: OPOS SUCCESS
JrnLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	Null
JrnLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
JrnLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
JrnEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
JrnCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0
RecLineChars	設定値によって Font サイズが変化。 設定値は RecLineCharsList プロパティより選択。 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_SUCCESS (正常設定) OPOS_E_ILLEGAL (不正な行文字幅の指定)

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S2000_*)	
RecLineCharsList	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R	○	58mm 用紙 "30,40,45" "36,48,54" 60mm 用紙 "36,48,54" 80mm 用紙 "42,56,64" "48,64,72" 83mm 用紙 "53,71,80"
RecLineHeight	RecLineChars プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineSpacing	RecLineHeight プロパティよりも小さかった場合のみ RecLineHeight プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineWidth		R	○	
RecLetterQuality		R/W	×	未対応
RecEmpty	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecEmpy プロパティを参照)	R	○	TRUE:レシート用紙紙切れ FALSE:レシート用紙有り *CapRecSensor が FALSE ならば常に FALSE
RecNearEnd		R	○	
RecSidewaysMaxLines	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecSidewaysMaxLines プロパティを参照)	R	○	
RecSidewaysMaxChars	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)	R	○	
RecLinesToPaperCut		R	○	
RecBarCodeRotationList		R	○	0(初期値), 180
RecCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	TR_CART_UNKNOWN
RecCurrentCartridge		R/W	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
RecBitmapRotationList		R	○	0
SlpLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
SlpEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpSidewaysMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpSidewaysMaxChars	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLinesNearEndToEnd	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpBarCodeRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpBitmapRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpPrintSide	ハードウェア未対応	R	×	PTR_PS_UNKNOWN
SlpCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
SlpCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

CT-S4000 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S4000_*)	
AutoDisable	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	未対応
BinaryConversion	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の BinaryConversion を参照)	R/W	○	OPOS_BC_NONE(初期値) OPOS_BC_NIBBLE OPOS_BC_DECIMAL
CapPowerReporting		R	○	OPOS_PR_STANDARD
CapstatisticsReporting		R	×	FALSE
CapUpdateStatistics		R	×	FALSE
CheckHealthText		R	○	External HCheck: Successful
Claimed		R	○	ClaimDevice ﾒｿｯﾄﾞ成功時：TRUE ReleaseDevice ﾒｿｯﾄﾞ成功時：FALSE
DataCount	OPOSPrinter では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE：DataEvent 通知 False:DataEvnet 未通知
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：ｲﾍﾞﾝﾄ通知不可 FALSE: ｲﾍﾞﾝﾄ通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS 以外の時は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の OpenResult プロパティを参照
OutputID	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	R	○	ｲﾝｸﾘﾒﾝﾄ(+1)
PowerNotify		R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState		R	○	OPOS_ONLINE(2001) オンライン且つレディ状態 OPOS_PS_OFFLINE(2003) ﾉｯﾄﾚﾃﾞｨ状態
ResultCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	OPOS_SUCCESS 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResulCode プロパティを参照
ResultCodeExtended	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	
State		R	○	OPOSIDLE 以外の時は、「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	1.8***
ControlObjectVersion		R	○	1.8***
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for Thermal PosPrinters ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter.
DeviceName		R	○	"CT-S4000"
CapCharacterSet		R	○	PTR_CCS_KANJI
CapConcurrentJrnRec	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentJrnSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentRecSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapCoverSensor	ハードウェア未対応	R	○	TRUE:カバーオープンセンサー有り

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S4000_*)	
CapTransaction	ハードウェア未対応	R	○	TRUE:文字の一括処理が可能
CapJrnPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrn2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapJrnColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecPresent		R	○	TRUE：レシートが可能
CapRec2Color		R	○	TRUE：2 色印刷が可能 (2 色印刷が可能な用紙を使用)
CapRecBarCode		R	○	TRUE:バーコード印刷が可能
CapRecBitmap		R	○	TRUE:ビットマップ印刷が可能
CapRecBold		R	○	TRUE:ボールド属性設定可能
CapRecDhigh		R	○	TRUE:縦倍角属性設定可能
CapRecDwide		R	○	TRUE:横倍角設定可能
CapRecDwideDhigh		R	○	TRUE:縦横倍角属性設定可能
CapRecEmptySensor	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項のCapRecEmptySensor/RecEmpty プロパティを参照)	R	○	TRUE:用紙無しセンサーはアクティブ FALSE:用紙無しセンサーは非アクティブ
CapRecItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecLeft90		R	○	TRUE:左 90 度回転属性設定可能
CapRecNearEndSensor		R	○	TRUE:用紙ニアエンドセンサ有り
CapRecPapercut		R	○	
CapRecRight90		R	○	TRUE:右 90 度回転属性設定可能
CapRecRotate180		R	○	TRUE:180 度回転属性設定可能
CapRecStamp	未対応	R	×	FALSE
CapRecUnderline		R	○	TRUE:アンダーライン属性設定可能
CapRecCartridgeSensor		R	○	PTR_CART_OK
CapRecColor		R	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
CapRecMarkFeed		R	○	PTR_MF_TO_CUTTER
CapSlpPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpFullslip	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlp2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBitmap	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpLeft90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRight90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRotate180	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBothSidesPrint	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S4000_*)	
CapSlpColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
AsyncMode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の AsyncMode プロパティを参照)	R/W	○	TRUE FALSE(初期値)
CartridgeNotify	ハードウェア未対応	R/W	×	PTR_CN_DISABLED
CharacterSet		R/W	○	Code932(初期値)
CharacterSetList		R	○	437:Code437 850:Code850 Multilingual 860:Code860 Portugal 863:Code863 Canada-French 865:Code865 Norway 852:Code852 EasternEurope 858:Code858 864:Code864 Arabic 874:Code874 Tai Code 18 866:Code866 Russia 857:Code857 Turkey 932:KANA 998:ASCII 999:Windosw Code 1252:Windows Code
CoverOpen		R	○	TRUE: カバーが開いている FALSE:カバーが閉まっている
ErrorLevel	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ErrorLevel プロパティを参照)	R	○	PTR_EL_NONE PTR_EL_RECOVERABLE PTR_EL_FATAL
ErrorStation		R	○	PTR_S_RECEIPT
ErrorString		R	○	現在のエラーについて記述保持
FontTypefaceList		R	○	Font A,B,C
FlagWhenIdle		R/W	○	
MapMode		R/W	○	PTR_MM_DOTS(初期値) PTR_MM_TWIPS PTR_MM_ENGLISH PTR_MM_METRIC
RotateSpecial	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBarcode メソッド/RotateSpecial プロパティを参照)	R/W	○	PTR_RP_NORMAL: OPOS_SUCCESS PTR_RP_RIGHT90: OPOS_E_ ILLEGAL PTR_RP_LEFT90: OPOS_E_ILLEGAL PTR_RP_ROTATE180: OPOS SUCCESS
JrnLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	Null
JrnLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
JrnLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
JrnEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
JrnCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0
RecLineChars	設定値によって Font サイズが変化。 設定値は RecLineCharsList プロパティより選択。 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_SUCCESS (正常設定) OPOS_E_ILLEGAL (不正な行文字幅の指定)

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S4000_*)	
RecLineCharsList	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R	○	80mm 用紙 "42,56,64 " "48,64,72" 82.5mm 用紙 "55,73,82" 112mm 用紙 "60,80,90" "69,92,104"
RecLineHeight	RecLineChars プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineSpacing	RecLineHeight プロパティよりも小さかった場合のみ RecLineHeight プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineWidth		R	○	
RecLetterQuality		R/W	×	未対応
RecEmpty	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecEmpy プロパティを参照)	R	○	TRUE:レシート用紙紙切れ FALSE:レシート用紙有り *CapRecSensor が FALSE ならば常に FALSE
RecNearEnd		R	○	
RecSidewaysMaxLines	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecSidewaysMaxLines プロパティを参照)	R	○	
RecSidewaysMaxChars	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)	R	○	
RecLinesToPaperCut		R	○	
RecBarCodeRotationList		R	○	0(初期値), 180
RecCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	TR_CART_UNKNOWN
RecCurrentCartridge		R/W	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
RecBitmapRotationList		R	○	0
SlpLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
SlpEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpSidewaysMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpSidewaysMaxChars	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLinesNearEndToEnd	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpBarCodeRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpBitmapRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpPrintSide	ハードウェア未対応	R	×	PTR_PS_UNKNOWN
SlpCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
SlpCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

CD-S500 系

プロパティ名	注意事項	属性		対応状況(CD-S500_*)
AutoDisable	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	未対応
BinaryConversion	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の BinaryConversion を参照)	R/W	○	OPOS_BC_NONE(初期値) OPOS_BC_NIBBLE OPOS_BC_DECIMAL
CapPowerReporting		R	○	パラレル･USB I/F 接続時 OPOS_PR_STANDARD シリアル I/F 接続時 OPOS_PR_NONE
CapstatisticsReporting		R	×	FALSE
CapUpdateStatistics		R	×	FALSE
CheckHealthText		R	○	External HCheck: Successful
Claimed		R	○	ClaimDevice ﾒｿｯﾄﾞ成功時：TRUE ReleaseDevice ﾒｿｯﾄﾞ成功時：FALSE
DataCount	OPOSPrinter では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSPrinter では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE：DataEvent 通知 False:DataEvnet 未通知
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS 以外の時は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の OpenResult プロパティを参照
OutputID	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	R	○	インクリメント(+1)
PowerNotify		R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供) *シリアル I/F 接続時は常に OPOS_PN_DISABLE
PowerState		R	○	オンライン且つレディ状態 OPOS_ONLINE(2001) ﾉｯﾄレディ状態 OPOS_PS_OFFLINE(2003) シリアル I/F 接続時 OPOS_PS_UNKNOWN
ResultCode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	OPOS_SUCCESS 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResulCode プロパティを参照
ResultCodeExtended	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティを参照)	R	○	
State		R	○	OPOSIDLE 以外の時は、「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	1.8***
ControlObjectVersion		R	○	1.8***
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for Dot Matrix PosPrinters ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Dot Matrix POSPrinter
DeviceName		R	○	"CD-S500"

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CD-S500_*)	
CapCharacterSet		R	○	PTR_CCS_KANJI
CapConcurrentJrnRec	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentJrnSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapConcurrentRecSlp	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapCoverSensor	ハードウェア未対応	R	○	TRUE:カバーオープンセンサー有り
CapTransaction	ハードウェア未対応	R	○	TRUE:文字の一括処理が可能
CapJrnPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrn2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapJrnCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapJrnColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecPresent		R	○	TRUE：レシートが可能
CapRec2Color		R	○	TRUE：2 色印刷が可能 (カラーリボンを使用)
CapRecBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecBitmap		R	○	TRUE:ビットマップ印刷が可能
CapRecBold		R	○	TRUE:ボールド属性設定可能
CapRecDhigh		R	○	TRUE:縦倍角属性設定可能
CapRecDwide		R	○	TRUE:横倍角設定可能
CapRecDwideDhigh		R	○	TRUE:縦横倍角属性設定可能
CapRecEmptySensor	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の CapRecEmptySensor/RecEmpty プロパティを参照)	R	○	TRUE:用紙無しセンサーはアクティブ FALSE:用紙無しセンサーは非アクティブ
CapRecItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapRecLeft90		R	○	TRUE:左 90 度回転属性設定可能
CapRecNearEndSensor		R	○	TRUE:用紙ニアエンドセンサ有り
CapRecPapercut		R	○	
CapRecRight90		R	○	TRUE:右 90 度回転属性設定可能
CapRecRotate180		R	○	TRUE:180 度回転属性設定可能
CapRecStamp	未対応	R	×	FALSE
CapRecUnderline		R	○	TRUE:アンダーライン属性設定可能
CapRecCartridgeSensor		R	○	PTR_CART_OK
CapRecColor		R	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
CapRecMarkFeed		R	○	PTR_MF_TO_CUTTER
CapSlpPresent	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpFullslip	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlp2Color	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBarCode	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBitmap	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBold	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwide	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpDwideDhigh	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpEmptySensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpItalic	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpLeft90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpNearEndSensor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE

プロパティ名	注意事項	属性		対応状況(CD-S500_*)
CapSlpRight90	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpRotate180	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpUnderline	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpBothSidesPrint	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapSlpCartridgeSensor	ハードウェア未対応	R	×	0
CapSlpColor	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
AsyncMode	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の AsyncMode プロパティを参照)	R/W	○	TRUE FALSE(初期値)
CartridgeNotify	ハードウェア未対応	R/W	×	PTR_CN_DISABLED
CharacterSet		R/W	○	Code932(初期値)
CharacterSetList		R	○	437:Code437 850:Code850 Multilingual 860:Code860 Portugal 863:Code863 Canada-French 865:Code865 Norway 852:Code852 EasternEurope 858:Code858 866:Code866 Russia 857:Code857 Turkey 932:KANA 998:ASCII 999:Windosw Code 1252:Windows Code
CoverOpen		R	○	TRUE: カバーが開いている FALSE:カバーが閉まっている
ErrorLevel	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の ErrorLevel プロパティを参照)	R	○	PTR_EL_NONE PTR_EL_RECOVERABLE PTR_EL_FATAL
ErrorStation		R	○	PTR_S_RECEIPT
ErrorString		R	○	現在のエラーについて記述保持
FontTypefaceList		R	○	Font A,B
FlagWhenIdle		R/W	○	
MapMode		R/W	○	PTR_MM_DOTS(初期値) PTR_MM_TWIPS PTR_MM_ENGLISH PTR_MM_METRIC
RotateSpecial		R/W	×	OPOS_E_ILLGAL
JrnLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	Null
JrnLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
JrnLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
JrnLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
JrnEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
JrnCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
JrnCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0
RecLineChars	設定値によって Font サイズが変化。 設定値は RecLineCharsList プロパティより選択。 (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_SUCCESS (正常設定) OPOS_E_ILLEGAL (不正な行文字幅の指定)

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CD-S500_*)	
RecLineCharsList	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecLineChars/RecLineCharsList プロパティを参照)	R	○	57.5mm 用紙 "25,30" "27,33" 69.5mm 用紙 "30,36" "32,40" 76.2mm 用紙 "33,40" "35,42"
RecLineHeight	RecLineChars プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineSpacing	RecLineHeight プロパティよりも小さかった場合のみ RecLineHeight プロパティに連動して値が変化します	R/W	○	
RecLineWidth		R	○	
RecLetterQuality		R/W	×	未対応
RecEmpty	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecEmpy プロパティを参照)	R	○	TRUE:レシート用紙紙切れ FALSE:レシート用紙有り *CapRecSensor が FALSE ならば常に FALSE
RecNearEnd		R	○	
RecSidewaysMaxLines	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxLines プロパティを参照)	R	○	
RecSidewaysMaxChars	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)	R	○	
RecLinesToPaperCut		R	○	
RecBarCodeRotationList		R	×	空文字
RecCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	TR_CART_UNKNOWN
RecCurrentCartridge		R/W	○	PTR_CUSTOM_COLOR1
RecBitmapRotationList		R	○	0
SlpLineChars	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineCharsList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpLineHeight	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineSpacing	ハードウェア未対応	R/W	×	0
SlpLineWidth	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLetterQuality	ハードウェア未対応	R/W	×	FALSE
SlpEmpty	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpNearEnd	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
SlpSidewaysMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpSidewaysMaxChars	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpMaxLines	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpLinesNearEndToEnd	ハードウェア未対応	R	×	0
SlpBarCodeRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpBitmapRotationList	ハードウェア未対応	R	×	NULL
SlpPrintSide	ハードウェア未対応	R	×	PTR_PS_UNKNOWN
SlpCartridgeState	ハードウェア未対応	R	×	PTR_CART_UNKNOWN
SlpCurrentCartridge	ハードウェア未対応	R/W	×	0

2.3.POS ﾌﾟﾘﾝﾀｻｰﾋﾞｽｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ OPOS ｴｽｹｰﾌﾟｼｰｹﾝｽ対応表

CBM-1000TypeII 系

エスケープシーケンス		注意事項	対応状況(CBM-1000TYPEII_*)	
用紙カット	ESC|#P		○	0-100 ﾌﾙｶｯﾄ/ﾊﾟｰｼｬﾙｶｯﾄについてはモデルに依存します
フィードと用紙カット	ESC|#fP		○	0-100 ﾌﾙｶｯﾄ/ﾊﾟｰｼｬﾙｶｯﾄについてはモデルに依存します
フィードとカットとスタンプ印刷	ESC|#sP		×	未対応
ビットイメージ印刷	ESC|#B	Bitmap 印字後の印字位置は初期状態(左寄せ)にもどります (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC|#B エスケープシーケンスを参照)	○	1-20 SetBItmap メソッドにて登録された Bitmap 番号を指定します。 ラスタービットイメージまたは NV ビットイメージのモードにて印刷を行います。
トップロゴ印刷	ESC|tL		○	
ボトムロゴ印刷	ESC|bL		○	
スタンプ印刷	ESC|sL		×	未対応
複数行フィード	ESC|#lF		○	
単位フィード	ESC|#uF		○	
逆フィード	ESC|#rF		×	未対応
フォントタイプ指定	ESC|#fT		×	未対応
ボールド	ESC|bC		○	
アンダーライン	ESC|#uC		○	
イタリック	ESC|iC		×	未対応
カスタムカラー	ESC|#rC	専用の 2 色紙を使用時きのみ有効 通常の感熱紙では本エスケープシーケンスを使用しないこと	○	
赤色	ESC|rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
反転文字	ESC|rvC		○	
網掛け文字	ESC|#sC		×	未対応
縦横 1 倍角	ESC|1C		○	
横倍角	ESC|2C		○	
縦倍角	ESC|3C		○	
縦横倍角	ESC|4C		○	
横倍率	ESC|#hC		○	1-8
縦倍率	ESC|#vC		○	1-8
色指定	ESC|#fC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
中央揃え	ESC|cA		○	
右寄せ	ESC|rA		○	
ノーマル	ESC|N		○	
サブ スクリプト	ESC|tbC		×	未対応
スーパー スクリプト	ESC|tpC		×	未対応

CT-S281 系

エスケープシーケンス		注意事項	対応状況(CT-S281_*)	
用紙カット	ESC|#P		○	0-100
フィードと用紙カット	ESC|#fP		○	0-100
フィードとカットとスタンプ印刷	ESC|#sP		×	未対応
ビットマップ印刷	ESC|#B	Bitmap 印字後の印字位置は初期状態(左寄せ)にもどります (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC|#B エスケープシーケンスを参照)	○	1-20 SetBItmap メソッドにて登録された Bitmap 番号を指定します。 ラスタービットイメージまたは NV ビットイメージのモードにて印刷を行います。
トップロゴ印刷	ESC|tL		○	
ボトムロゴ印刷	ESC|bL		○	
スタンプ印刷	ESC|sL		×	未対応
複数行フィード	ESC|#lF		○	
単位フィード	ESC|#uF		○	
逆フィード	ESC|#rF		×	未対応
フォントタイプ指定	ESC|#fT		×	未対応
ボールド	ESC|bC		○	
アンダーライン	ESC|#uC		○	
イタリック	ESC|iC		×	未対応
カスタムカラー	ESC|#rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
赤色	ESC|rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
反転文字	ESC|rvC		○	
網掛け文字	ESC|#sC		×	未対応
縦横 1 倍角	ESC|1C		○	
横倍角	ESC|2C		○	
縦倍角	ESC|3C		○	
縦横倍角	ESC|4C		○	
横倍率	ESC|#hC		○	1-8
縦倍率	ESC|#vC		○	1-8
色指定	ESC|#fC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
中央揃え	ESC|cA		○	
右寄せ	ESC|rA		○	
ノーマル	ESC|N		○	
サブ スクリプト	ESC|tbC		×	未対応
スーパー スクリプト	ESC|tpC		×	未対応

CT-S3000/ CT-S310 系

エスケープシーケンス		注意事項	対応状況(CT-S300_*/CT-S310_*)	
用紙カット	ESC|#P		○	0-100
フィードと用紙カット	ESC|#fP		○	0-100
フィードとカットとスタンプ印刷	ESC|#sP		×	未対応
ビットマップ印刷	ESC|#B	Bitmap 印字後の印字位置は初期状態(左寄せ)にもどります (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC|#B エスケープシーケンスを参照)	○	1-20 SetBItmap メソッドにて登録されたBitmap 番号を指定します。 ラスタービットイメージまたは NV ビットイメージのモードにて印刷を行います。
トップロゴ印刷	ESC|tL		○	
ボトムロゴ印刷	ESC|bL		○	
スタンプ印刷	ESC|sL		×	未対応
複数行フィード	ESC|#lF		○	
単位フィード	ESC|#uF		○	
逆フィード	ESC|#rF		×	未対応
フォントタイプ指定	ESC|#fT		×	未対応
ボールド	ESC|bC		○	
アンダーライン	ESC|#uC		○	
イタリック	ESC|iC		×	未対応
カスタムカラー	ESC|#rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
赤色	ESC|rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
反転文字	ESC|rvC		○	
網掛け文字	ESC|#sC		×	未対応
縦横 1 倍角	ESC|1C		○	
横倍角	ESC|2C		○	
縦倍角	ESC|3C		○	
縦横倍角	ESC|4C		○	
横倍率	ESC|#hC		○	1-8
縦倍率	ESC|#vC		○	1-8
色指定	ESC|#fC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
中央揃え	ESC|cA		○	
右寄せ	ESC|rA		○	
ノーマル	ESC|N		○	
サブ スクリプト	ESC|tbC		×	未対応
スーパー スクリプト	ESC|tpC		×	未対応

CT-S2000 系

エスケープシーケンス		注意事項	対応状況(CT-S2000_*)	
用紙カット	ESC¦#P		○	0-100
フィードと用紙カット	ESC¦#fP		○	0-100
フィードとカットとスタンプ印刷	ESC¦#sP		×	未対応
ビットマップ印刷	ESC¦#B	Bitmap 印字後の印字位置は初期状態(左寄せ)にもどります (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC¦#B エスケープシーケンスを参照)	○	1-20 SetBItmap メソッドにて登録されたBitmap 番号を指定します。 ラスタービットイメージまたは NV ビットイメージのモードにて印刷を行います。
トップロゴ印刷	ESC¦tL		○	
ボトムロゴ印刷	ESC¦bL		○	
スタンプ印刷	ESC¦sL		×	未対応
複数行フィード	ESC¦#lF		○	
単位フィード	ESC¦#uF		○	
逆フィード	ESC¦#rF		×	未対応
フォントタイプ指定	ESC¦#fT		×	未対応
ボールド	ESC¦bC		○	
アンダーライン	ESC¦#uC		○	
イタリック	ESC¦iC		×	未対応
カスタムカラー	ESC¦#rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
赤色	ESC¦rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
反転文字	ESC¦rvC		○	
網掛け文字	ESC¦#sC		×	未対応
縦横 1 倍角	ESC¦1C		○	
横倍角	ESC¦2C		○	
縦倍角	ESC¦3C		○	
縦横倍角	ESC¦4C		○	
横倍率	ESC¦#hC		○	1-8
縦倍率	ESC¦#vC		○	1-8
色指定	ESC¦#fC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
中央揃え	ESC¦cA		○	
右寄せ	ESC¦rA		○	
ノーマル	ESC¦N		○	
サブ スクリプト	ESC¦tbC		×	未対応
スーパー スクリプト	ESC¦tpC		×	未対応

CT-S4000 系

エスケープシーケンス		注意事項	対応状況(CT-S4000_*)	
用紙カット	ESC|#P		○	0-100
フィードと用紙カット	ESC|#fP		○	0-100
フィードとカットとスタンプ印刷	ESC|#sP		×	未対応
ビットマップ印刷	ESC|#B	Bitmap 印字後の印字位置は初期状態(左寄せ)にもどります (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の SetBitmap メソッド/ESC|#B エスケープシーケンスを参照)	○	1-20 SetBItmap メソッドにて登録された Bitmap 番号を指定します。 ラスタービットイメージまたは NV ビットイメージのモードにて印刷を行います。
トップロゴ印刷	ESC|tL		○	
ボトムロゴ印刷	ESC|bL		○	
スタンプ印刷	ESC|sL		×	未対応
複数行フィード	ESC|#lF		○	
単位フィード	ESC|#uF		○	
逆フィード	ESC|#rF		×	未対応
フォントタイプ指定	ESC|#fT		×	未対応
ボールド	ESC|bC		○	
アンダーライン	ESC|#uC		○	
イタリック	ESC|iC		×	未対応
カスタムカラー	ESC|#rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
赤色	ESC|rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
反転文字	ESC|rvC		○	
網掛け文字	ESC|#sC		×	未対応
縦横 1 倍角	ESC|1C		○	
横倍角	ESC|2C		○	
縦倍角	ESC|3C		○	
縦横倍角	ESC|4C		○	
横倍率	ESC|#hC		○	1-8
縦倍率	ESC|#vC		○	1-8
色指定	ESC|#fC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
中央揃え	ESC|cA		○	
右寄せ	ESC|rA		○	
ノーマル	ESC|N		○	
サブ スクリプト	ESC|tbC		×	未対応
スーパー スクリプト	ESC|tpC		×	未対応

CD-S500 系

エスケープシーケンス		注意事項	対応状況(CD-S500_*)	
用紙カット	ESC|#P		○	0-100
フィードと用紙カット	ESC|#fP		○	0-100
フィードとカットとスタンプ印刷	ESC|#sP		×	未対応
ビットマップ印刷	ESC|#B	Bitmap 印字後の印字位置は初期状態(左寄せ)にもどります (2.6.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項の SetBitmap メソッド /ESC|#B エスケープシーケンスを参照)	○	1-20 SetBItmap メソッドにて登録された Bitmap 番号を指定します。 ラスタービットイメージまたは NV ビットイメージのモードにて印刷を行います。
トップロゴ印刷	ESC|tL		○	
ボトムロゴ印刷	ESC|bL		○	
スタンプ印刷	ESC|sL		×	未対応
複数行フィード	ESC|#lF		○	
単位フィード	ESC|#uF		○	
逆フィード	ESC|#rF		×	未対応
フォントタイプ指定	ESC|#fT		×	未対応
ボールド	ESC|bC		○	
アンダーライン	ESC|#uC		○	
イタリック	ESC|iC		×	未対応
カスタムカラー	ESC|#rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
赤色	ESC|rC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
反転文字	ESC|rvC		○	
網掛け文字	ESC|#sC		×	未対応
縦横 1 倍角	ESC|1C		○	
横倍角	ESC|2C		○	
縦倍角	ESC|3C		○	
縦横倍角	ESC|4C		○	
横倍率	ESC|#hC		○	1,2,4 (4 指定時は縦横 4 倍)
縦倍率	ESC|#vC		○	1,2,4 (4 指定時は縦横 4 倍)
色指定	ESC|#fC	専用の 2 色紙を使用時のみ有効 通常の感熱紙ではこのエスケープシーケンスを使用しないこと	○	
中央揃え	ESC|cA		○	
右寄せ	ESC|rA		○	
ノーマル	ESC|N		○	
サブ スクリプト	ESC|tbC		×	未対応
スーパー スクリプト	ESC|tpC		×	未対応

2.4.POS プリンタサービスオブジェクト　イベント対応表

CBM-1000TypeII 系

イベント名	注意事項	対応状況(CBM1000TYPEII_*)	
DataEvent	OPOSPrinter では適用外	×	
DirectIOEvent		×	
ErrorEvent		○	
OutputCompleteEvent	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	○	インクリメント (+1)
StatusUpdateEvent	(1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S281 系

イベント名	注意事項	対応状況(CT-S281_*)	
DataEvent	OPOSPrinter では適用外	×	
DirectIOEvent		×	
ErrorEvent		○	
OutputCompleteEvent	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	○	インクリメント (+1)
StatusUpdateEvent	(1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S300/ CT-S310 系

イベント名	注意事項	対応状況(CT-S300_*/CT-S310_*)	
DataEvent	OPOSPrinter では適用外	×	
DirectIOEvent		×	
ErrorEvent		○	
OutputCompleteEvent	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	○	インクリメント (+1)
StatusUpdateEvent	(1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S2000 系

イベント名	注意事項	対応状況(CT-S2000_*)	
DataEvent	OPOSPrinter では適用外	×	
DirectIOEvent		×	
ErrorEvent		○	
OutputCompleteEvent	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	○	インクリメント (+1)
StatusUpdateEvent	(1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S4000 系

イベント名	注意事項	対応状況(CT-S4000_*)	
DataEvent	OPOSPrinter では適用外	×	
DirectIOEvent		×	
ErrorEvent		○	
OutputCompleteEvent	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	○	インクリメント (+1)
StatusUpdateEvent	(1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CD-S500 系

イベント名	注意事項	対応状況(CD-S500_*)	
DataEvent	OPOSPrinter では適用外	×	
DirectIOEvent		×	
ErrorEvent		○	
OutputCompleteEvent	(2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベントを参照)	○	インクリメント (+1)
StatusUpdateEvent	(1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

2.5.POS プリンタサービスオブジェクト その他注意事項

ClaimDevice メソッド

シリアルインターフェース接続の際、Windows ドライバで指定された同一のシリアルポート (COM*:) を使用することができません。本接続にて本メソッドを実行した場合「OPOS_E_TIMEOUT」が返ります。

PrintBarCode メソッド/ RotateSpecial プロパティ

・ 対応バーコード
PTR_BCS_UPCA, PTR_BCS_UPCE, PTR_BCS_EAN8, PTR_BCS_JAN8, PTR_BCS_EAN13, PTR_BCS_JAN13, PTR_BCS_ITF, PTR_BCS_CODABAR, PTR_BCS_CODE39, PTR_BCS_CODE93, PTR_BCS_CODE128

・ UPC-E バーコード印刷について
本プリンタは入力された 11 桁又は 12 桁のデータを UPC-E 規格のゼロ除去法を用いて 8 桁に圧縮し印字を行っています。以下はゼロ除去法のデータの圧縮例です。

元のコードを"0-ABCDE-VWXYZ"(11 桁)とします。印字可能なパターンは以下のとおりです。
1) V～Y が全て"0"の時
"0-ABCDE-0000Z": "ABCDEZ"である。但し、Z は 5～9 のみ。
2) E と VWXY が全て"0"の時:
"0-ABCD0-0000Z": "ABCDZ4"である。最後の 4 はﾒｰｶｰｺｰﾄﾞの A と D が"0"でないことを示す。
3) DE と VWX が"0"の時
"0-ABC00-000YZ": "ABCYZ3"である。最後の 3 は A と C が"0"でなく、ABC が 3 桁の数であることを示す。
4) DE と VW が"0"で、C が"0"・"1"・"2"の時:
① C = "0"の場合: "0-AB000-00XYZ" -> "ABXYZ0"
② C = "1"の場合: "0-AB100-00XYZ" -> "ABXYZ1"
③ C = "2"の場合: "0-AB200-00XYZ" -> "ABXYZ2"

尚、チェックデジットはプリンタ内部で自動計算されます。又、上記条件以外を指定し実行した場合は、プリンタの仕様上印字不可のためエラー(OPOS_E_ILLEGAL)を返します。

・ シンボルの回転印字について
指定可能な回転方向は、0 ° および 180 ° のみです。(全機種)

RotatePrint メソッド

RecSidewaysMaxChars の値までの間で印字データによって動的に印字サイズが変化します。ビットマップの回転印字はサポートされていません。RotatePrint メソッド (回転印字) 指定時のビットマップ印字については、「2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の PrintBitmap メソッド」をご参照ください。

SetBitmap メソッド/ ESC|#B エスケープシーケンス

SetBitmap メソッドにて Bitmap 番号（1－20）を指定しビットマップの登録を行い、ESC|#B のエスケープシーケンスにて登録番号を指定しビットマップ印刷を行います。尚、本ドライバにはラスタビットイメージ及び NV ビットイメージというモードがあります。各モードの仕様は以下の通りです。

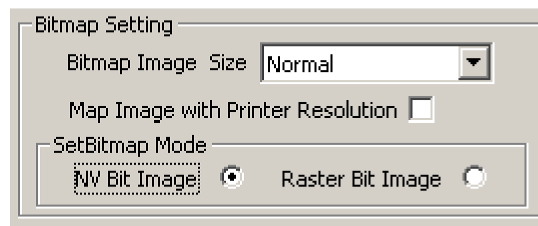
- ラスタービットイメージモード
  SetBitmap メソッドにて SO 自身がビットマップを記憶します。従って、SO がクローズされると記憶したビットマップはクリアされますので、SO をオープンする毎にビットマップ登録を行う必要があります。
  本モードでは、登録時に指定した印刷位置を含めビットマップを記憶します。
- NV ビットイメージモード
  SetBitma メソッドにて SO はビットマップをプリンタの不揮発性メモリー（FlashROM）に書き込みます。
  従って、SO をオープンする毎のビットマップ登録は必要ありません。
  本モードでは、登録時に指定した印刷位置は保存されず、左端からの印刷となります。

尚、本ドライバの初期値はラスタビットイメージモードです。NV ビットイメージモードに変更する際は以下のレジストリを操作します。

＜例：CT-S2000＞

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\POSPrinter\CT-S2000_1
UseNVRAM = 001 ･･･ NV ビットイメージモード
UseNVRAM = 000 ･･･ ラスタビットイメージモード(初期値)

※上記設定を変更する際は、「1.6.レジストリ構造」の章で説明していますが、本ドライバの設定ツール（Configuration Utility）をご使用ください。



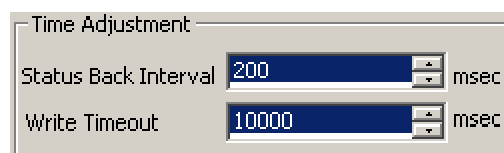
（Configuration Utility）

NV ビットイメージモードでの書き込み処理にかかる時間は、通信条件やプリンタのパフォーマンスなどに依存します。ビットマップ登録の書き込みに失敗してしまう場合は、以下の送信タイムアウト時間のレジストリ値を 10,000msec 以上に設定の上、テストを行う必要があります。

＜例：CT-S2000＞

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\POSPrinter\CT-S2000_1
WriteTimeout：10000 以上 ･･･ 5000（初期値）

※上記設定を変更する際は、「1.6.レジストリ構造」の章で説明していますが、本ドライバの設定ツール（Configuration Utility）をご使用ください。



（Configuration Utility）

※プリンタを長くご使用頂くために、NV ビットイメージの登録は 10 回以下/1 日を目安としてください。

PrintBitmap メソッド

ビットマップファイル、印字位置を指定しビットマップ印刷を行います。本ドライバでは、ビットマップの回転印刷指定（RotatePrint メソッの BitMap 回転指定）の影響を受けません。

- RotatePrint メソッドと PrintBitmap メソッドの組合せ

RotatePrint メソッド（文字回転印刷指定）と PrintBitmap メソッドの組合せ印刷を実行すると、印字結果がプログラム実行順と異なる事がありますので注意してください。

PrintBitmap メソッドと RotatePrint メソッドを用いた実装例（Visual Basic）を記述します。

```
Station = FptrSReceipt
strBmpfilePath = "setbitmap1.bmp"

With Printer
      .Open "CT-S4000_1"
      .ClaimDevice 1000
      .DeviceEnabled = True

      .RotatePrint Station, PtrRpNormal
      .PrintNormal Station, "Normal" & vbCrLf                        ‘ ①
      .PrintBitmap Station, strBmpfilePath, PtrBmAsis, PtrBmRight    ‘ ②

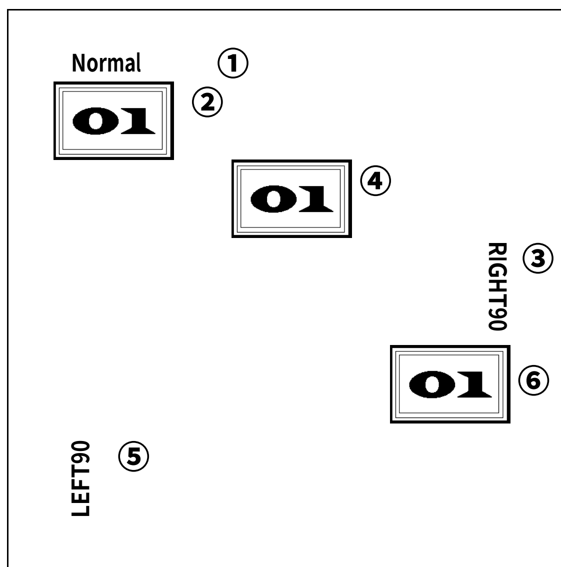
      .RotatePrint Station, PtrRpRight90
      .PrintNormal Station, "RIGHT90" & vbCrLf                       ‘ ③
      .PrintBitmap Station, strBmpfilePath, PtrBmAsis, PtrBmCenter   ‘ ④

      .RotatePrint Station, PtrRpLeft90
      .PrintNormal Station, "LEFT90" & vbCrLf                        ‘ ⑤
      .PrintBitmap Station, strBmpfilePath, PtrBmAsis, PtrBmLeft     ‘ ⑥

      .RotatePrint Station, PtrRpNormal
      .DeviceEnabled = False
      .ReleaseDevice
      .Close
End With
```

＜出力結果＞

出力結果は以下の通りとなります。 ④、⑥は RotatePrint メソッドの影響を受けないため即時に印刷が実行されます。



AsyncMode プロパティ

- **TRUE**
  出力系メソッド（PrintNormal、PrintTwoNormal、CutPaper、RotatePrint、PrintBarCode、PrintBitmap）は非同期に実行されます。
- **FALSE**
  出力系メソッドは同期的に印刷されます。非同期出力時にエラーを起こすと約 0.5 秒周期でエラーイベントを通知します。

ErrorLevel プロパティ

- **PTR_EL_NONE**
  エラー未検出時に表示します。
- **PTR_EL_RECOVERABLE**
  用紙無し／カバーオープン時は、復帰可能エラーとして表示します。
- **PTR_EL_FATAL**
  オートカッターエラー時は、復帰不可能エラーとして表示します。

BinaryConversion プロパティ

BinaryConversion プロパティと PrintNormal メソッドを用いた実装例（Visual Basic）を記述します。

- **Opos_BC_NONE**
  データは変換されずに BString1文字は1バイトで格納されます。

```
Dim pString As String
Dim result As Long
Dim PrintStation As Long

OPOSPrinter.BinaryConversion = OPOS_BC_NONE
pString = "None" + Chr$(&HD) + Chr$(&HA) _
            + "123" + Chr$(&HD) + Chr$(&HA) _
            + "ABC" + Chr$(&HD) + Chr$(&HA)

result = OPOSPrinter.PrintNormal(PrintStation, pString)
```

- **Opos_BC_NIBBLE**
  各バイトは 2 つの文字に変換されます。

```
Dim pString As String
Dim result As Long
Dim PrintStation As Long
OPOSPrinter.BinaryConversion = OPOS_BC_NIBBLE
pString = Chr$(&H34) + Chr$(&H3E) _
            + Chr$(&H36) + Chr$(&H39) _
            + Chr$(&H36) + Chr$(&H32) _
            + Chr$(&H36) + Chr$(&H32) _
            + Chr$(&H36) + Chr$(&H3C) _
            + Chr$(&H36) + Chr$(&H35) _
            + Chr$(&H30) + Chr$(&H3D) _
            + Chr$(&H30) + Chr$(&H3A) _
            + Chr$(&H33) + Chr$(&H31) _
            + Chr$(&H33) + Chr$(&H32) _
```

```
            + Chr$(&H33) + Chr$(&H33) _
            + Chr$(&H30) + Chr$(&H3D) _
            + Chr$(&H30) + Chr$(&H3A) _
            + Chr$(&H34) + Chr$(&H31) _
            + Chr$(&H34) + Chr$(&H32) _
            + Chr$(&H34) + Chr$(&H33) _
            + Chr$(&H30) + Chr$(&H3D) _
            + Chr$(&H30) + Chr$(&H3A)
result = OPOSPrinter.PrintNormal(PrintStation, pString)
```

・ **OPOS_BC_DECIMAL**

各バイトは三つの文字に変換されます。Val(String)は ASCII からバイナリに変換するため各 3 文字で使用されます。各バイトから 3 つの ASCII 文字を作成するために下記実装例では、Right("^^"+Str(Byte),3)が使用され、"^"はスペース文字を表します。

```
Dim pString As String
Dim result As Long
Dim PrintStation As Long

OPOSPrinter.BinaryConversion = OPOS_BC_DECIMAL
pString = Right(Str(68), 3) _
           + Right(Str (101), 3) _
            + Right(Str (99), 3) _
            + Right(Str (105), 3) _
            + Right(Str (109), 3) _
            + Right(Str (97), 3) _
            + Right(Str (108), 3) _
            + Right(Str (13), 3) _
            + Right(Str (10), 3) _
            + Right("^^" + str(49), 3) _
            + Right("^^" + str(50), 3) _
            + Right("^^" + str(51), 3) _
            + Right("^^" + str(13), 3) _
            + Right("^^" + str(10), 3) _
            + Right(Str (65), 3) _
            + Right(Str (66), 3) _
            + Right(Str (67), 3) _
            + Right(Str (13), 3) _
            + Right(Str (10), 3)
result = OPOSPrinter.PrintNormal(PrintStation, pString)
```

印字結果は何れも以下の通りとなります。
（印字順：OPOS_BC_NONE, OPOS_BC_NIBBLE, OPOS_BC_DECIMAL）

```
None
123
ABC
Nibble
123
ABC
Decimal
123
ABC
```

OutPutID プロパティ/ OutputCompleteEvent イベント

直前に開始した非同期出力の識別子を保持し、下記のような出力で＋1インクリメントします。

＜Visual Basic 実装例：出力サブルーチン＞

```
Dim i as Integer
Dim Result As Long
Dim PrintStation As Long

For   i = 0 to 10
      DoEvents
      Result = OPOSPrinter.PrintNormal(PrintStation, "TEST PRINT" + Str(i) + Chr$(&HD) + Chr$(&HA))
Next i
```

＜Visual Basic 実装例：Event 取得サブルーチン＞

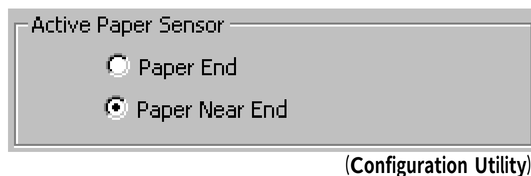
```
Private Sub OPOSPrinter_OutputCompleteEvent(ByVal OutputID As Long)
      Debug.Print "OutputCompleteEvent -> " + Str(OutputID)
End Sub
```

＜出力結果＞

```
OutputCompleteEvent ->   1
OutputCompleteEvent ->   2
OutputCompleteEvent ->   3
OutputCompleteEvent ->   4
OutputCompleteEvent ->   5
OutputCompleteEvent ->   6
OutputCompleteEvent ->   7
OutputCompleteEvent ->   8
OutputCompleteEvent ->   9
OutputCompleteEvent ->   10
OutputCompleteEvent ->   11
```

CapRecEmptySensor/ RecEmpty プロパティ

「ConfigRation Utility」にて「Active Paper Sensor」が「PaperNearEnd」（ﾚｼﾞｽﾄﾘ: "PaperSensor"="001"）に設定されている場合は、用紙無しセンサーは非アクティブの状態となります。従って、CapRecEmptySensor プロパティの値は"FALSE"となり、RecEmpy プロパティの値はペーパーエンドの状態でも"FALSE"のまま変化しません。但し、StatusUpdateEvents（PTR_SUE_REC_EMPTY）は通知されます。



（Configuration Utility）

RecLineChars/ RecLineCharsList プロパティ

用紙の 1 行に印字されるプリンタフォントの1バイト文字数を指定します。

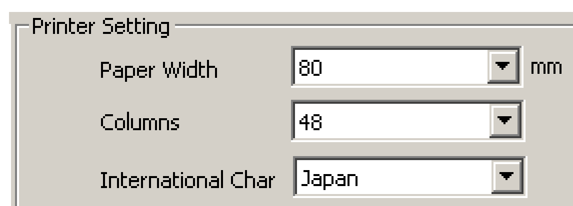
- RecLineChars プロパティ： 指定された用紙サイズに対する FontA の最大桁数を指定
- RecLineCharsList プロパティ： 指定された用紙サイズに対する FontA, FontB, FontC の最桁数を列挙 (FontC が搭載されていないプリンタがあります)

尚、プリンタフォントの詳細は、プリンタの取扱説明書をご参照ください。

用紙サイズおよび最大桁数(FontA)の初期値を設定する際は、以下のレジストリを操作します。

＜例：CT-S2000＞
HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\POSPrinter\CT-S2000_1
PaperModel = 002 ・・・ 80mm 用紙指定
Column = 001 ・・・ 48 桁 (FontA) 指定

※上記設定を変更する際は、「1.6.レジストリ構造」の章で説明していますが、本ドライバの設定ツール (Configuration Utility) をご使用ください。



(Configuration Utility)

各プリンタの「用紙サイズ」および「プリンタフォント」に対する RecLineChars/ RecLineCharsList プロパティの値は以下の通りです。

CBM-1000TypeII 系

Paper Size(mm)		FontA(12*24dot)	FontB(9*24dot)	RecLineChars	RecLineCharsList
80	58	30	40	30	30, 40
		36	48	36	36, 48
		42	56	42	42, 56
		48	64	48	48, 64

CT-S281 系

Paper Size(mm)	FontA(12*24dot)	FontB(9*24dot)	FontC(8*16dot)	RecLineChars	RecLineCharsList
58	30	40	45	30	30, 40, 45
	32	42	48	32	32, 42, 48

CT-S300/ CT-S310 系

Paper Size(mm)		FontA(12*24dot)	FontB(9*24dot)	FontC(8*16dot)	RecLineChars	RecLineCharsList
	58	30	40	45	30	30, 40, 45
80		32	42	48	32	32, 42, 48
		42	56	63	42	42, 56, 63
		48	64	72	48	48, 64, 72

CT-S2000 系

Paper Size(mm)				FontA(12*24dot)	FontB(9*24dot)	FontC(8*16dot)	RecLineChars	RecLineCharsList
			58	30	40	45	30	30, 40, 45
		60		36	48	54	36	36, 48, 54
	80			36	48	54	36	36, 48, 54
83				42	56	64	42	42, 56, 64
				48	64	72	48	48, 64, 72
				53	71	80	53	53, 71, 80

CT-S4000 系

Paper Size(mm)			FontA(12*24dot)	FontB(9*24dot)	FontC(8*16dot)	RecLineChars	RecLineCharsList
		80	42	56	64	42	42, 56 ,64
	82.5		48	64	72	48	48, 64, 72
112			55	73	82	55	55, 73, 82
			60	80	90	60	60, 80, 90
			69	92	104	69	69, 92, 104

CD-S500 系

Paper Size(mm)			FontA(9*9dot)	FontB(7*9dot)	RecLineChars	RecLineCharsList
		57.5	25	30	25	25, 30
	69.5		27	33	27	27, 33
			30	36	30	30, 36
76.2			32	40	32	32, 40
			33	40	33	33, 40
			35	42	35	35, 42

- **漢字フォント (KANJI) について**
  上記の通り1バイト文字を基準に算出されます。従って、マルチフォントである漢字フォントが使用された場合は、基本的には2文字分として扱います。
  (2.6.POS プリンタサービスオブジェクトその他注意事項の RecSidewaysMaxChars プロパティを参照)

RecSidewaysMaxChars プロパティ

1バイト文字を基準に算出されます。
漢字フォント (KANJI) に関しては基本的には2文字分となりますが、RecLineChars プロパティの値によって選択される Font によっては、単純に2文字分にならない場合があります。

RecSidewaysMaxLines プロパティ

RecLineSpacing プロパティや RecLineChars プロパティの値に連動して変化します。
また、設定された RecLineSpacing プロパティの値によって実際に印字できる行数よりも少ない値になる場合もあります。

ResultCode/ ResultCodeExtended プロパティ

ResultCode プロパティの値が OPOS_SUCCESS 以外は、「OpenPOS for OLE Application Programmer's Guide 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResultCode プロパティをご参照ください。
また、OPOS_E_Extended の場合は、「OpenPOS for OLE Application Programmer's Guide 日本版仕様書 第 1.8 版」の ResultCodeExtended プロパティをご参照ください。

3.キャッシュドロワサービスオブジェクト

各プパティ・メソッド・イベントの詳細・使用方法等については、「OpenPOS for OLE Application Programmer's Guide 日本版仕様書 第 1.8 版」をご参照ください。

3.1.キャッシュドロワサービスオブジェクトメソッド対応表

CBM-1000TypeII 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CBM1000TYPEII_*.CD*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice		○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth		○	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ClearOutput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
OpenDrawer		○	
WaitForDrawerClose		○	

CT-S300/ CT-S310 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S300_*.CD*/CT-S310_*.CD*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice		○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth		○	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ClearOutput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
OpenDrawer		○	
WaitForDrawerClose		○	

CT-S2000 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S300_*.CD*/CT-S310_*.CD*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice		○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth		○	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ClearOutput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
OpenDrawer		○	
WaitForDrawerClose		○	

CT-S4000 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S300_*.CD*/CT-S310_*.CD*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice		○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth		○	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ClearOutput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
OpenDrawer		○	
WaitForDrawerClose		○	

CD-S500 系

メソッド名	注意事項	対応状況(CT-S300_*.CD*/CT-S310_*.CD*)	
Open		○	
Close		○	
ClaimDevice		○	
ReleaseDevice		○	
CheckHealth		○	OPOS_CH_EXTERNAL
ClearInput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ClearOutput	OPOSDrawer では適用外	×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
DirectIO		×	未対応(OPOS_E_ ILLEGAL)
ResetStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
RetrieveStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
UpdateStatistics		×	未対応(OPOS_E_ILLEGAL)
OpenDrawer		○	
WaitForDrawerClose		○	

3.2.キャッシュドロワサービスオブジェクト プロパティ対応表

CBM-1000TypeII 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CBM1000TYPEII_*.CD*)	
AutoDisable	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
BinaryConversion	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	OPOS_BC_NONE
CapStatisticsReporting	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapUpdateStatistics	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapPowerReporting	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PR_NONE
CheckHealthText		R	○	"External HCheck:Successful" "External HCheck:Not Responding"
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSDrawer では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE/FALSE
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS
OutputID	OPOSDrawer では適用外	R	×	
PowerNotify	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PS_ONLINE
ResultCode		R	○	
ResultCodeExtended		R	○	
State		R	○	OPO_S_IDLE 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	OPOS CashDrawer Control 1.8.001 [Public, by CRM/RCS-Dayton]
ControlObjectVersion		R	○	
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for CBM 1000 TYPEII Printer Cash Drawer No.1 ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter's cash Drawer *.
DeviceName		R	○	"CBM1000IITYPE2.CITIZEN.CD*
CapStatus		R	○	
CapStatusMultiDrawerDetect		R	○	FALSE
DrawerOpened	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません(3.5.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	R	○	

CT-S300/ CT-S310 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S300_*.CD*/CT-S310_*.CD*)	
AutoDisable	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
BinaryConversion	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	OPOS_BC_NONE
CapStatisticsReporting	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapUpdateStatistics	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapPowerReporting	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PR_NONE
CheckHealthText		R	○	"External HCheck:Successful" "External HCheck:Not Responding"
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSDrawer では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE/FALSE
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS
OutputID	OPOSDrawer では適用外	R	×	
PowerNotify	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PS_ONLINE
ResultCode		R	○	
ResultCodeExtended		R	○	
State		R	○	I OPO_S_IDLE 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	OPOS CashDrawer Control 1.8.001 [Public, by CRM/RCS-Dayton]
ControlObjectVersion		R	○	
ServiceObjectDescription		R	○	CT-S300 Citizen Systems Service Object for CTS-300 Printer Cash Drawer No.1 ver *.**.** CT-S310 Citizen Systems Service Object for CTS-310 Printer Cash Drawer No.1 ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	1******
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter's cash Drawer *.
DeviceName		R	○	CT-S300: CT-S300.CTIZEN.CD* CT-S310: CT-S310.CTIZEN.CD*
CapStatus		R	○	
CapStatusMultiDrawerDetect		R	○	FALSE
DrawerOpened	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません(3.5.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	R	○	

CT-S2000 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S2000_*.CD*)	
AutoDisable	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
BinaryConversion	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	OPOS_BC_NONE
CapStatisticsReporting	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapUpdateStatistics	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapPowerReporting	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PR_NONE
CheckHealthText		R	○	"External HCheck:Successful" "External HCheck:Not Responding"
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSDrawer では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE/FALSE
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS
OutputID	OPOSDrawer では適用外	R	×	
PowerNotify	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PS_ONLINE
ResultCode		R	○	
ResultCodeExtended		R	○	
State		R	○	I OPO_S_IDLE 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER’S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	POS CashDrawer Control 1.8.001 [Public, by CRM/RCS-Dayton]
ControlObjectVersion		R	○	
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for CT-S2000 Printer Cash Drawer No.1 ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter’s cash Drawer *.
DeviceName		R	○	"CT-S2000.CTIZEN.CD*
CapStatus		R	○	
CapStatusMultiDrawerDetect		R	○	FALSE
DrawerOpened	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません(3.5.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	R	○	

CT-S4000 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CT-S4000_*.CD*)	
AutoDisable	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
BinaryConversion	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	OPOS_BC_NONE
CapStatisticsReporting	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapUpdateStatistics	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapPowerReporting	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PR_NONE
CheckHealthText		R	○	"External HCheck:Successful" "External HCheck:Not Responding"
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSDrawer では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE/FALSE
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS
OutputID	OPOSDrawer では適用外	R	×	
PowerNotify	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクトその他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PS_ONLINE
ResultCode		R	○	
ResultCodeExtended		R	○	
State		R	○	OPO_S_IDLE 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	POS CashDrawer Control 1.8.001 [Public, by CRM/RCS-Dayton]
ControlObjectVersion		R	○	
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for CT-S4000 Printer Cash Drawer No.1 ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Thermal POSPrinter's cash Drawer *.
DeviceName		R	○	"CT-S4000.CTIZEN.CD*
CapStatus		R	○	
CapStatusMultiDrawerDetect		R	○	FALSE
DrawerOpened	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません(3.5.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	R	○	

CD-S500 系

プロパティ名	注意事項	属性	対応状況(CD-S500_*.CD*)	
AutoDisable	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
BinaryConversion	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	OPOS_BC_NONE
CapStatisticsReporting	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapUpdateStatistics	ハードウェア未対応	R	×	FALSE
CapPowerReporting	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PR_NONE
CheckHealthText		R	○	"External HCheck:Successful" "External HCheck:Not Responding"
Claimed		R	○	ClaimDevice メソッド成功時：TRUE ReleaseDevice メソッド成功時：FALSE
DataCount	OPOSDrawer では適用外	R	×	
DataEventEnabled	OPOSDrawer では適用外	R/W	×	
DeviceEnabled		R/W	○	TRUE/FALSE
FreezeEvents		R/W	○	TRUE：イベント通知不可 FALSE: イベント通知可能
OpenResult		R	○	OPOS_SUCCESS
OutputID	OPOSDrawer では適用外	R	×	
PowerNotify	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R/W	○	OPOS_PN_DISABLE (電源通知を提供しない) OPOS_PN_ENABLE (電源通知に関する情報を提供)
PowerState	(3.5.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項の CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティを参照)	R	○	OPOS_PS_ONLINE
ResultCode		R	○	
ResultCodeExtended		R	○	
State		R	○	OPO_S_IDLE 以外は「OPENPOS FOR OLE APPLICATION PROGRAMMER'S GUIDE 日本版仕様書 第 1.8 版」の State プロパティを参照
ControlObjectDescription		R	○	POS CashDrawer Control 1.8.001 [Public, by CRM/RCS-Dayton]
ControlObjectVersion		R	○	
ServiceObjectDescription		R	○	Citizen Systems Service Object for CD-S500 Printer Cash Drawer No.1 ver *.**.**
ServiceObjectVersion		R	○	
DeviceDescription		R	○	Citizen Systems Dot Matrix POSPrinter's cash Drawer *.
DeviceName		R	○	"CD-S500.CITIZEN.CD*
CapStatus		R	○	
CapStatusMultiDrawerDetect		R	○	FALSE
DrawerOpened	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません(3.5.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	R	○	

3.3.キャッシュドロワサービスオブジェクト イベント対応表

CBM-1000TypeII 系

イベント名	注意事項	対応状況(CBM1000TYPEII_*.CD*)	
DataEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
DirectIOEvent		×	未対応
ErrorEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
OutputCompleteEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
StatusUpdateEvent	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません (1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S300/ CT-S310 系

イベント名	注意事項	対応状況(CT-S300_*.CD*/CT-S310_*.CD*)	
DataEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
DirectIOEvent		×	未対応
ErrorEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
OutputCompleteEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
StatusUpdateEvent	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません (1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S2000 系

イベント名	注意事項	対応状況(CT-S2000_*.CD*)	
DataEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
DirectIOEvent		×	未対応
ErrorEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
OutputCompleteEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
StatusUpdateEvent	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません (1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CT-S4000 系

イベント名	注意事項	対応状況 (CT-S4000_*.CD*)	
DataEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
DirectIOEvent		×	未対応
ErrorEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
OutputCompleteEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
StatusUpdateEvent	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません (1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	○	

CD-S500 系

イベント名	注意事項	対応状況(CD-S500_*.CD*)	
DataEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
DirectIOEvent		×	未対応
ErrorEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
OutputCompleteEvent	OPOSDrawer では適用外	×	未対応
StatusUpdateEvent	対応するプリンタ SO をクローズするとステータスを取得できません (1.6.CITIZEN OPOS ドライバ注意事項を参照)	〇	

3.4.キャッシュドロワサービスオブジェクト その他注意事項

CapPowerReporting/ Powermotify/ PowerState プロパティ

本サービスオブジェクトは、プリンタ背面のドロワキックコネクタに接続されたキャッシュドロワのみをサポートします。従って、CapPowerReporting プロパティの値は"OPOS_PR_NONE"とします。
尚、Powernotify プロパティの値を"OPOS_PN_ENABLED"に設定することにより、PowerState プロパティにて電源状態を取得することができますが、このステータスはあくまでもプリンタの電源状態を示すものです。

CapStatusMultiDrawerDetect プロパティ

本サービスオブジェクトでは、プリンタ背面のドロワキックコネクタにY字ケーブル等を用いて2つのキャッシュドロワを接続する事が可能ですが、個々のキャッシュドロワの開閉状態を個別に検出する事が出来ません。そのため CapStatusMultiDrawerDetect プロパティ値は"FALSE"となります。
CapStatusMultiDrawerDetect プロパティが "FALSE"の場合、以下の状態だけが通知されます。

a) 全てのキャシュドロワが閉じている。
b) 一つ以上のキャシュドロワが開いている。

尚、「OPOS ドライバ設定ツール」より、複数キャシュドロワを登録する際は、それぞれの「ドロワー開き状態での Pin3 信号」を同じ設定にしなければなりません。

CITIZEN OPOS DRIVER 1.8 Application Development Guide
'08/10/17 Rev1.02
CITIZEN SYSTEMS JAPAN CO., LTD.